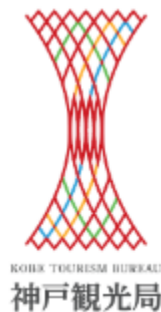


# 神戸観光局マーケティング情報 マンスリーレポート (2024年10月号)

2024年10月29日



## 1. 今月のトピックス

- 2024.7～9月インバウンド消費動向調査（速報値） 全国 外国人 . . . . . [P.2～5](#)
- 2023年（令和5年）観光入込客数・観光動向調査 神戸 国内 . . . . . [P.6～10](#)
- 2024年上半期まとめ 神戸 国内 外国人 . . . . . [P.11～17](#)
- 神戸観光局SNS情報 神戸 国内 . . . . . [P.18～19](#)

## 2. 市内宿泊の動向

- 国内OTAデータ モニタリング速報 神戸 国内 . . . . . [P.20～24](#)

## 3. 市内宿泊の動向②

- 延べ宿泊者数の推移（全国、兵庫県、神戸市）[推計値] 神戸 全国 関西 国内 外国人 . . . . . [P.25～30](#)
- 市内ホテル平均稼働率 神戸 . . . . . [P.31](#)

## 4. 全国のインバウンドに関する情報

- 2024年月別訪日外客数 及び 各国・地域別の状況 全国 外国人 . . . . . [P.32～34](#)

## 5. 交通機関に関する情報

- 関西国際空港・神戸空港の利用状況 関西 . . . . . [P.36](#)
- 関西国際空港 国際線入国状況 関西 外国人 . . . . . [P.37](#)
- 旅客ターミナル クルーズ船寄港実績 神戸 . . . . . [P.38～39](#)
- 【クルーズ船】11月の入港予定情報 神戸 . . . . . [P.40](#)

## 6. 神戸市内観光に関する情報 ～神戸観光局オリジナルデータ～

- 市内観光案(国内)観光客案内件数、(訪日)国籍別対応状況、最新対応概況 神戸 国内 外国人 [P.42～44](#)
- 主要市内観光施設来場者数 神戸 . . . . . [P.45](#)
- 神戸市内大型施設の主な催事情報（11～1月） 神戸 . . . . . [P.46～48](#)

## ● 参考資料集 . . . . . [P.49～](#)

※観光統計情報については、統計の種類によって集計結果が配信されるタイミングに差が生じます。  
本レポートではできる限りタイムリーな配信に努めてまいります。内容によって取扱い月が異なります。



## 今月のトピックス①

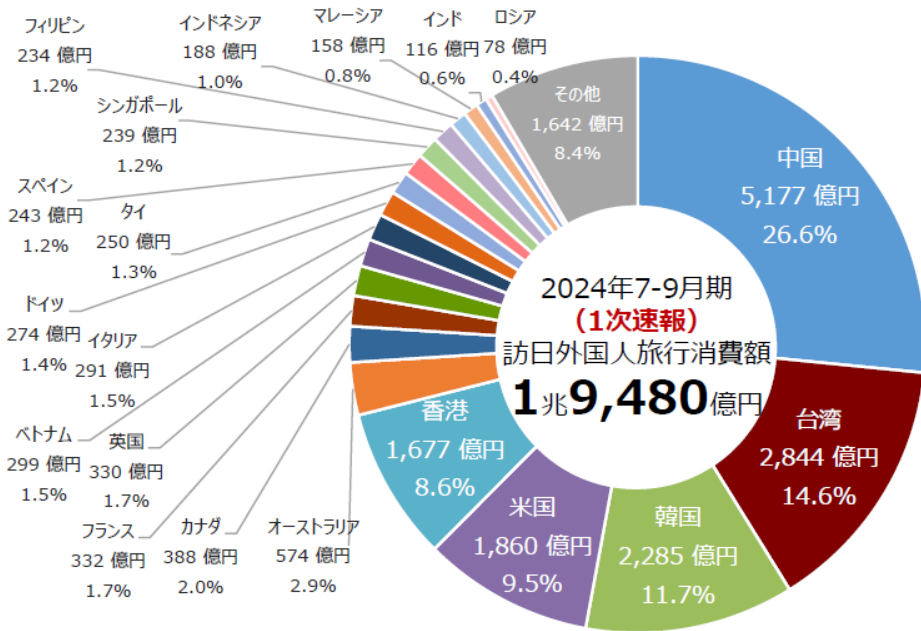
---

2024.7～9月インバウンド消費動向調査  
(速報値)

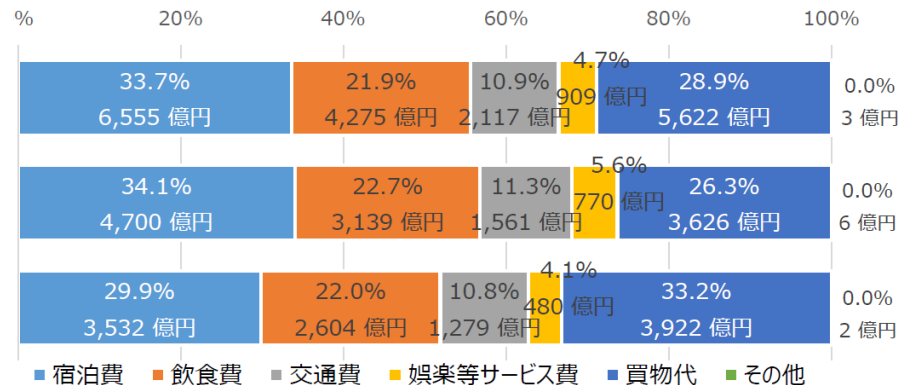
## 2024.7～9 インバウンド消費動向調査（速報値）

・ 訪日外国人旅行消費額は、1兆9,480億円。  
**2023年比141.1%、2019年（コロナ前）比164.8%**（4～6月期：2023年比173.7%、2019年比168.9%）

【図表1】 国籍・地域別にみる訪日外国人旅行消費額と構成比



【図表2】 訪日外国人旅行消費額の費目別構成比



詳しくは、観光庁ホームページをご確認ください。

[https://www.mlit.go.jp/kankocho/tokei\\_hakusyo/gaikokujinshohidoko.html](https://www.mlit.go.jp/kankocho/tokei_hakusyo/gaikokujinshohidoko.html)

出典：観光庁「【インバウンド消費動向調査】2024年7-9月期の全国調査結果（1次速報）の概要」より

# 2024.7～9月インバウンド消費動向調査（速報値）②

全国 外国人



- ・ 1人あたり旅行支出は平均22万3千円。  
**1位 イタリア (40万円)**、2位 スペイン (38万3千円)、3位 ロシア (35万2千円)
- ・ 参考：観光立国推進計画 (2025.3決定) における、**2025目標値** 訪日外国人旅行消費額単価：**20万円/人**
- ・ **1人1泊あたりの支出が最も多いのは、イタリア (32,809円)、次いで香港 (31,843円)**

【図表5】国籍・地域別にみる訪日外国人1人当たり費目別旅行支出（全目的）

2024年7-9月期 (1次速報)		(円/人)									(泊)		1泊あたり (総額÷ 平均泊数)
国籍・地域	総額	前年 同期比	2019年 同期比	訪日外国人1人当たり旅行支出						平均泊数 <sup>注</sup>	前年 同期差	2019年 同期差	
				宿泊費	飲食費	交通費	娯楽等 サービス費	買物代	その他				
全国籍・地域	<b>223,195</b>	+6.7%	+37.0%	75,739	49,264	24,402	10,491	63,267	33	9.5	-1.0泊	-0.8泊	<b>23,494</b>
韓国	112,877	+3.9%	+29.7%	35,585	32,657	9,894	5,905	28,790	46	4.1	-0.6泊	-3.5泊	27,531
台湾	192,159	+5.5%	+68.0%	55,388	38,099	18,613	6,616	73,396	47	6.7	-1.2泊	+0.0泊	28,680
<b>香港</b>	<b>242,008</b>	+5.4%	+57.6%	75,028	53,154	24,010	13,552	76,160	104	7.6	+0.1泊	+0.9泊	<b>31,843</b>
中国	267,088	-4.2%	+31.2%	81,690	52,235	23,345	11,399	98,418	0	8.7	-3.9泊	+1.0泊	30,700
タイ	186,967	+0.9%	+24.8%	57,838	46,148	19,609	6,694	56,677	0	14.3	+0.0泊	-5.7泊	13,075
シンガポール	266,018	-3.3%	+73.6%	95,772	71,542	25,134	16,026	57,413	131	10.7	-1.6泊	+1.6泊	24,861
マレーシア	208,964	+13.7%	+57.1%	65,120	44,310	24,337	20,241	54,858	98	14.0	+5.1泊	-2.8泊	14,926
インドネシア	218,057	+9.0%	+60.7%	75,800	54,622	24,740	18,842	44,053	0	30.0	+8.9泊	+10.3泊	7,269
フィリピン	167,322	-6.9%	+74.6%	53,257	35,611	13,851	10,794	53,809	0	13.9	-4.9泊	-11.7泊	12,038
ベトナム	202,502	+4.3%	+11.9%	58,705	47,155	23,161	9,388	64,086	6	31.6	+4.6泊	-4.7泊	6,408
インド	238,139	+5.3%	+60.5%	99,671	53,475	27,796	6,560	50,580	58	18.4	-0.7泊	-3.3泊	12,942
英国	331,812	+15.6%	+86.8%	134,837	79,307	51,303	16,857	49,442	67	16.4	-1.5泊	+3.7泊	20,232
ドイツ	326,843	+18.6%	+72.1%	142,160	74,645	50,260	11,614	48,164	0	18.6	+4.0泊	+6.2泊	17,572
フランス	333,857	-7.6%	+30.8%	135,474	70,085	53,875	15,330	58,990	104	16.6	-5.5泊	-7.9泊	20,112
<b>イタリア</b>	<b>400,275</b>	+11.2%	+91.6%	169,820	96,469	83,327	16,827	33,831	0	12.2	+0.3泊	-0.5泊	<b>32,809</b>
スペイン	382,904	+10.1%	+72.8%	154,122	79,465	75,547	15,262	58,508	0	13.0	-3.7泊	-3.0泊	29,454
ロシア	351,620	-	+86.9%	118,188	80,319	52,685	35,956	64,472	0	26.0	-	+1.3泊	-
米国	302,087	+3.3%	+52.0%	124,639	63,891	39,207	15,413	58,923	14	12.8	+0.2泊	-1.3泊	23,601
カナダ	268,449	+5.9%	+57.0%	111,103	61,714	35,308	11,126	49,189	9	12.5	+0.1泊	+0.4泊	21,476
オーストラリア	328,074	+3.1%	+50.2%	131,743	75,562	49,573	19,837	51,360	0	14.4	+1.3泊	+2.6泊	22,783
その他	336,169	+9.8%	+49.8%	139,024	76,508	47,122	15,957	57,558	0	18.8	-3.0泊	+0.3泊	17,881
クルーズ客	36,706	-17.1%	-4.6%	0	2,460	1,095	230	32,921	0	0.6	-1.4泊	+0.0泊	61,177

※「訪日外国人」には、観光・レジャー目的に加え、ビジネス目的や親族・知人訪問目的などで日本を訪れた外国人が含まれる。日本に居住している外国人は含まれない。

※1泊あたり支出額は、総額÷平均泊数で暫定試算。費目ごとの詳細な数値は観光庁資料を参照のこと。

出典：観光庁「【インバウンド消費動向調査】2024年7-9月期の全国調査結果（1次速報）の概要」より

# 2024.7～9月インバウンド消費動向調査（速報値）③

全国 外国人



- ・「観光・レジャー目的のみ」の集計では、1人あたり平均21万8千円。
- ・2025目標値「訪日外国人旅行消費額 単価：20万円／人」は昨年度から継続して達成中。
- ・ただし、物価高騰等の影響があるため、今後も消費額単価の達成状況を注視する必要がある。
- ・なお、観光・レジャー目的のみで、**1人1泊あたりの支出が最も多いのは、中国（37,380円）、香港（36,076円）**

【図表6】国籍・地域別にみる一般客1人当たり費目別旅行支出（観光・レジャー目的）

2024年7-9月期（1次速報）

（円／人）

（泊）

国籍・地域	総額	訪日外国人1人当たり旅行支出【観光・レジャー目的】								平均泊数*			1泊あたり （総額÷ 平均泊数）
		前年 同期比	2019年 同期比	宿泊費	飲食費	交通費	娯楽等 サービス費	買物代	その他	前年 同期差	2019年 同期差		
全国籍・地域	<b>217,883</b>	+10.7%	+38.7%	73,125	46,884	24,506	9,720	63,614	34	7.1	-0.0泊	+0.7泊	<b>30,688</b>
韓国	105,197	+1.8%	+55.8%	31,440	30,690	9,000	6,145	27,890	32	3.7	-0.2泊	+0.3泊	28,432
台湾	182,408	+7.1%	+65.7%	55,521	37,093	18,791	6,900	64,052	51	5.8	-0.5泊	+0.6泊	31,450
香港	230,884	+4.5%	+52.2%	71,735	52,232	23,948	8,550	74,308	111	6.4	-0.3泊	+0.6泊	<b>36,076</b>
中国	261,659	+1.9%	+31.0%	77,783	48,506	23,578	10,081	101,712	0	7.0	-0.5泊	+1.0泊	<b>37,380</b>
タイ	197,348	+11.1%	+62.0%	64,075	47,255	21,092	7,736	57,191	0	6.7	+0.8泊	+0.2泊	29,455
シンガポール	241,311	-13.1%	+56.7%	86,378	66,472	25,442	6,242	56,624	154	7.4	-0.5泊	-2.1泊	32,610
マレーシア	199,936	+5.9%	+54.8%	67,955	43,696	22,469	10,638	55,044	135	9.0	+2.1泊	+1.5泊	22,215
インドネシア	193,587	-3.4%	+59.3%	64,361	42,752	26,218	8,408	51,847	0	8.9	+0.3泊	+1.8泊	21,751
フィリピン	185,450	-9.2%	+70.4%	58,481	39,611	15,053	13,560	58,745	0	8.3	+1.1泊	+0.0泊	22,343
ベトナム	164,068	-11.2%	+39.5%	48,461	36,551	23,665	7,660	47,731	0	6.6	-0.6泊	+1.4泊	24,859
インド	223,913	-11.1%	+46.2%	88,091	43,956	35,189	11,657	44,854	165	8.5	+1.3泊	+0.5泊	26,343
英国	333,856	+8.4%	+53.1%	134,076	76,051	52,693	20,057	50,886	93	12.8	-0.4泊	+0.5泊	26,083
ドイツ	365,705	+22.1%	+50.5%	159,191	81,692	57,802	13,663	53,358	0	16.3	+1.4泊	+1.4泊	22,436
フランス	331,660	-7.6%	+37.4%	133,458	67,229	56,564	16,556	57,727	126	14.4	-3.7泊	-0.4泊	23,032
イタリア	419,963	+20.3%	+85.4%	177,386	101,587	89,312	14,018	37,659	0	12.7	+0.8泊	+0.1泊	33,068
スペイン	373,866	+7.1%	+64.4%	144,561	80,244	76,548	15,267	57,245	0	12.9	-2.9泊	-1.3泊	28,982
ロシア	299,671	-	+81.6%	98,186	74,599	48,663	9,005	69,217	0	11.2	-	+2.4泊	-
米国	321,297	+3.4%	+67.6%	131,248	63,787	41,380	18,521	66,341	20	10.9	-0.4泊	+0.8泊	29,477
カナダ	275,989	-0.5%	+51.7%	112,324	60,588	37,178	12,003	53,884	11	11.8	+0.6泊	+0.1泊	23,389
オーストラリア	352,728	+6.1%	+50.1%	144,660	81,044	53,785	22,764	50,476	0	12.8	-0.7泊	+1.2泊	27,557
その他	354,393	+13.0%	+52.5%	148,010	74,819	53,435	16,371	61,758	0	14.1	+0.2泊	+0.6泊	25,134

※1泊あたり支出額は、総額÷平均泊数で暫定試算。費目ごとの詳細な数値は観光庁資料を参照のこと。

## 今月のトピックス②

---

神戸市実施 2023年（令和5年）  
観光入込客数・観光動向調査

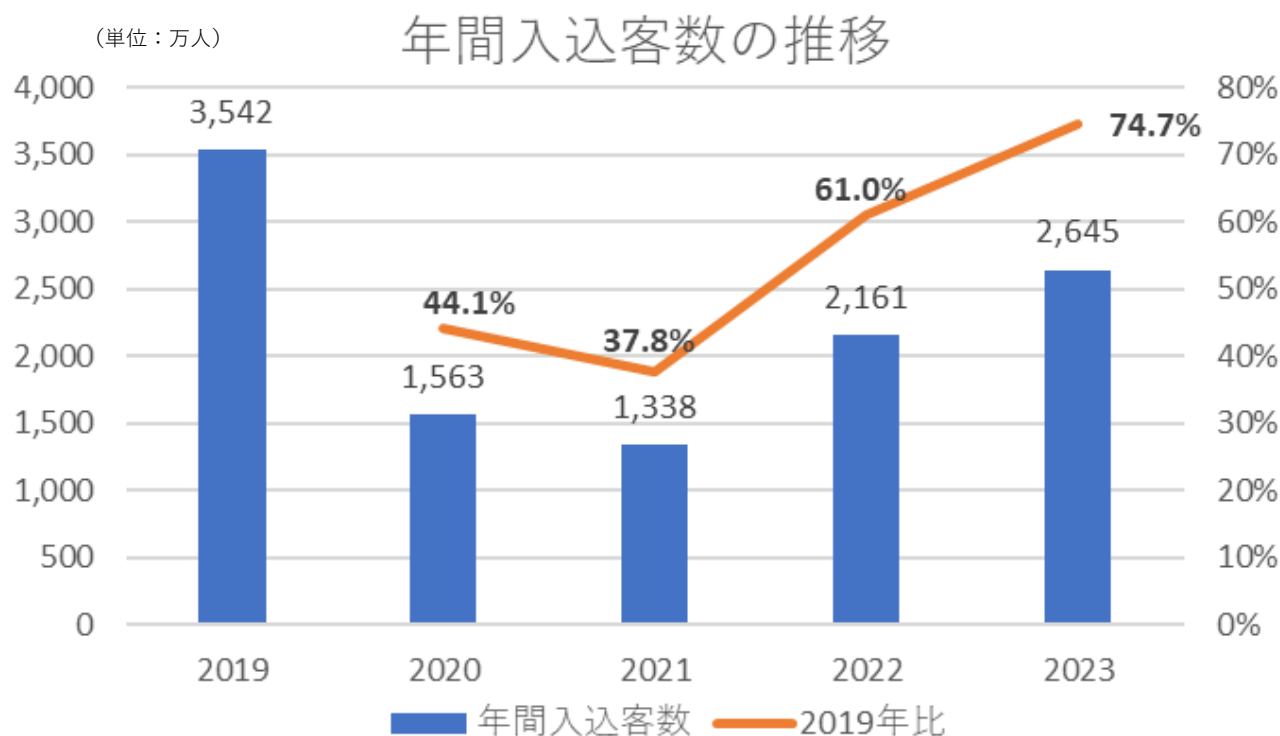
## 2023年（令和5年） 観光客はコロナ前の7割に回復

- 神戸市が行った調査によると、2023年（令和5年）神戸市観光入込客数※は、2,645万人。
- 2023年（令和5年）は、5月に新型コロナウイルス感染症が5類へ移行となり、行動制限が撤廃されたことで全国的に観光需要が増加したことや、県の全国旅行支援（1月～6月）の実施およびイベントの再開に伴い、新型コロナウイルス感染拡大前（令和元年）の7割まで回復した。

※ 観光入込客数とは

…日常生活圏以外の場所へ旅行し、そこでの滞在が報酬を得ることを目的としない者（観光庁「観光入込客統計に関する共通基準」より）

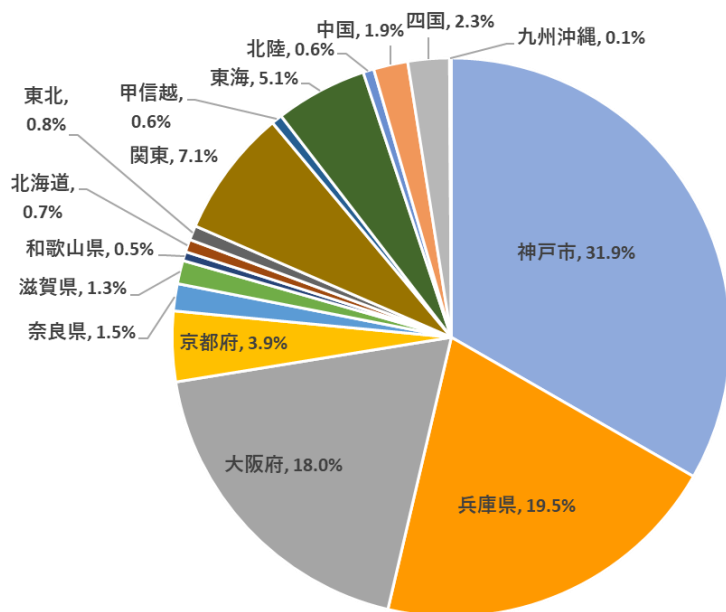
### 【神戸市の観光入込客数 推移】



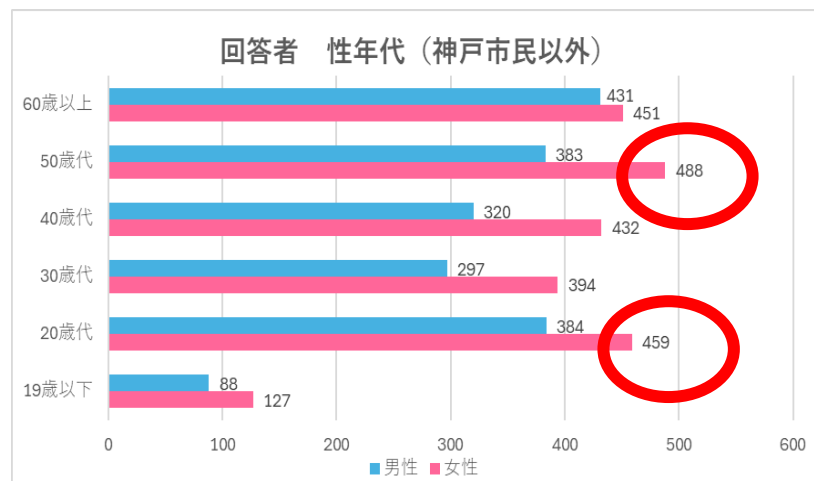
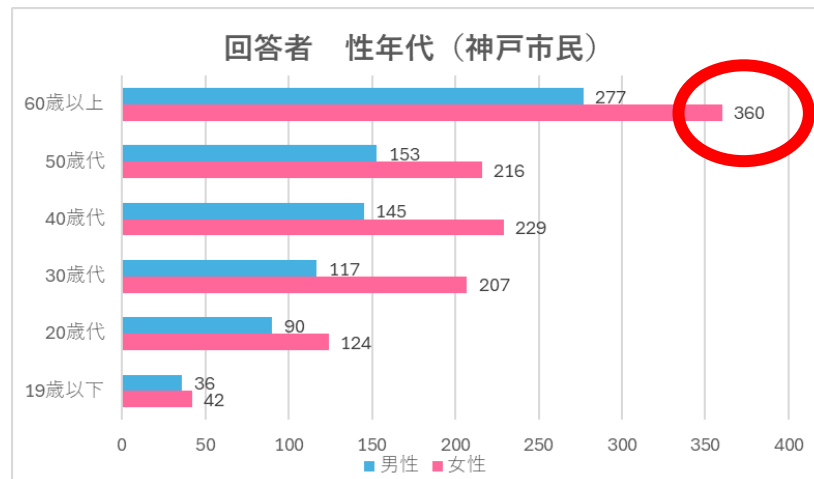


- 国内旅行者のうち来神者は市内を始め、関西圏からの来訪が約8割を占めている。
- 神戸市内からの来訪者においては、60代以上の女性が最も多いという結果になった。
- 神戸市外からの来訪者においては、50代女性・20代女性の回答者が多かった。

## 【国内旅行者 来神者居住地】



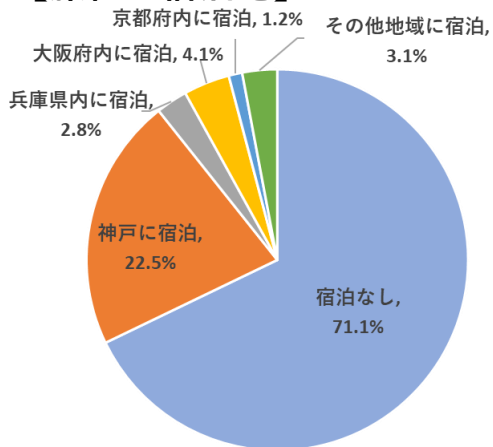
## 【性年代】



## 国内旅行者分析

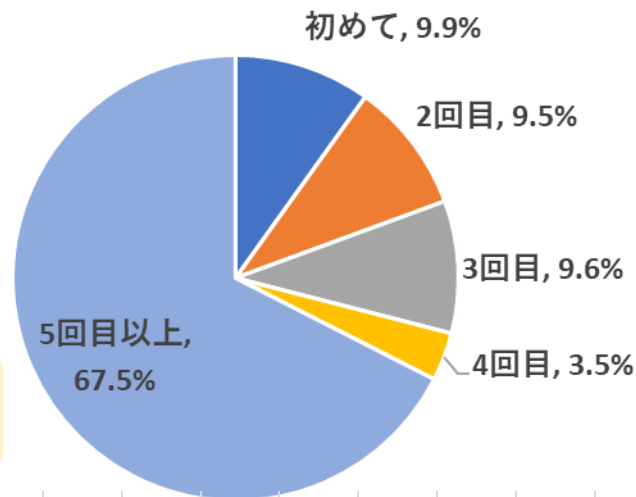
- 国内旅行者の動向をみると、約8割が近隣からの日帰り客となっている。
- 故にリピーター率や満足度は高く、近隣の方からすると神戸は「何度も訪れたいくなる魅力的な街」であることが分かる。
- 旅行者の平均消費額は、日帰り客が8,722円、宿泊客が46,679円（宿泊は、日帰りの約5倍）

### 【旅程・宿泊地】



☞日帰り客（神戸への宿泊なし）が8割。  
神戸の宿泊者は2割

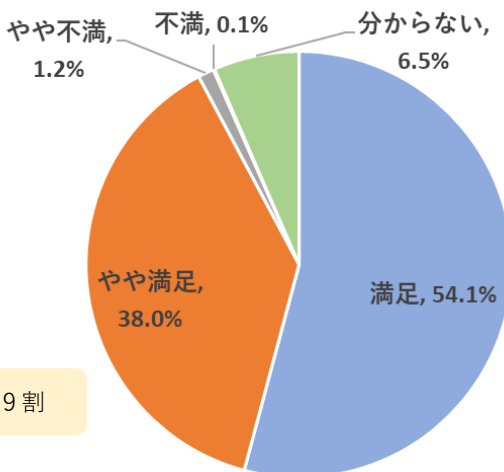
### 【来神回数】



☞2回目以上のリピーター率は約9割

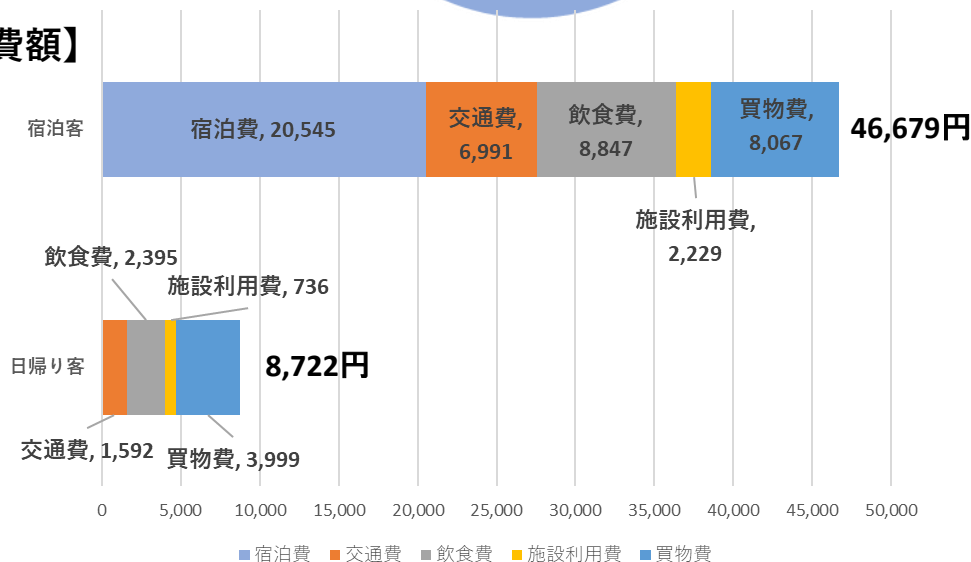
※複数のエリアに宿泊している者を重複してカウントしているため100%を超えている

### 【満足度】



☞満足度は約9割

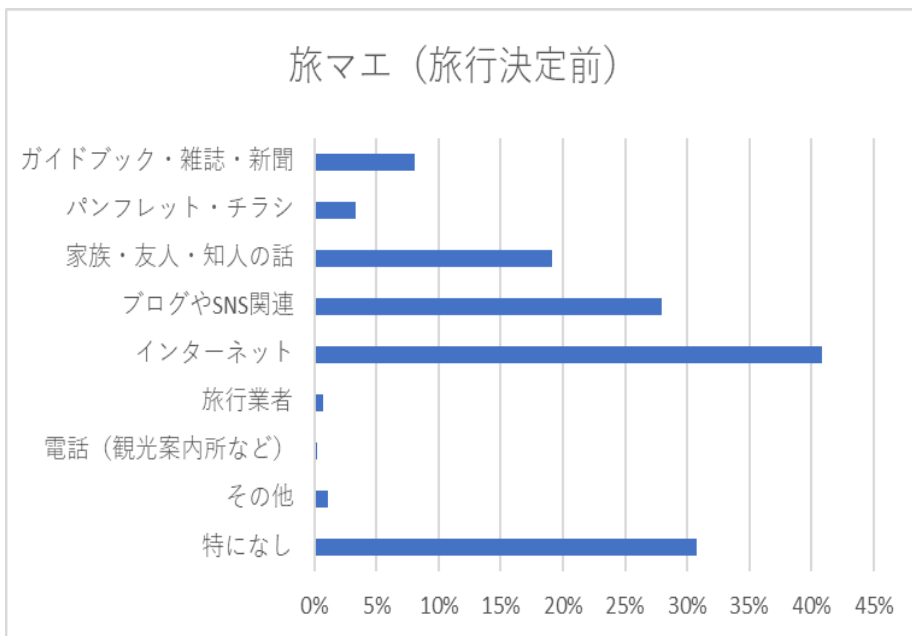
### 【平均消費額】



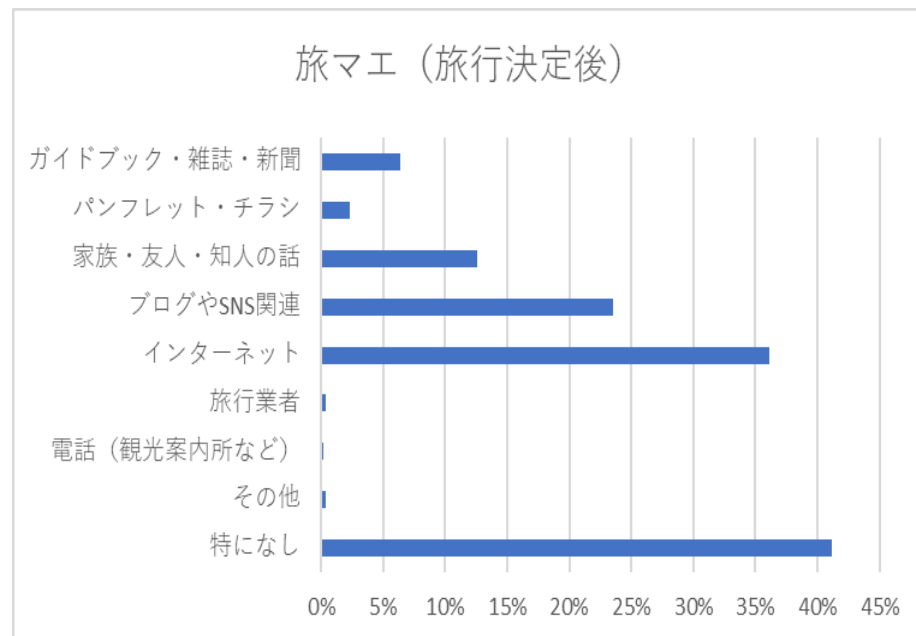
## 国内旅行者分析

- 旅マエにおける情報収集方法を、「旅行決定前」と「旅行決定後」に分けて調査。どちらも「インターネット」「ブログやSNS関連」でのリサーチ方法が上位となっており、インターネットやSNSでの発信が旅行予定者の目にとまりやすいことが分かる。

【旅マエ（旅行決定前）】



【旅マエ（旅行決定後）】



☞ 全体的に、同じ旅マエの情報収集であっても、全項目において旅行決定前に調べる割合の方が高く、旅行決定後は追加で調べない層の割合が増加している。（旅行決定前3割 ⇒ 旅行決定後4割）  
よって、旅行決定前の段階で「神戸に行きたくなる」ような動機となるものの情報発信が重要であると推察される。

今月のトピックス③

---

2024年上半期 まとめ

# 2024年上半期 まとめ① 市内延べ宿泊者数（速報）

神戸



## ■2024年1～6月 神戸市全体 延べ宿泊者数（拡大推計値・速報）

全体

332.3万人泊（2019年比：108.5%）

※2019年年間：635.1万人（1-6月306.1万人）

※2023年年間：681.5万人（1-6月317.6万人）

うち国内

285.5万人泊（2019年比：107.4%）

※2019年年間：561.1万人（1-6月265.8万人）

※2023年年間：620.0万人（1-6月290.7万人）

うち外国人

46.8万人泊（2019年比：116.1%）

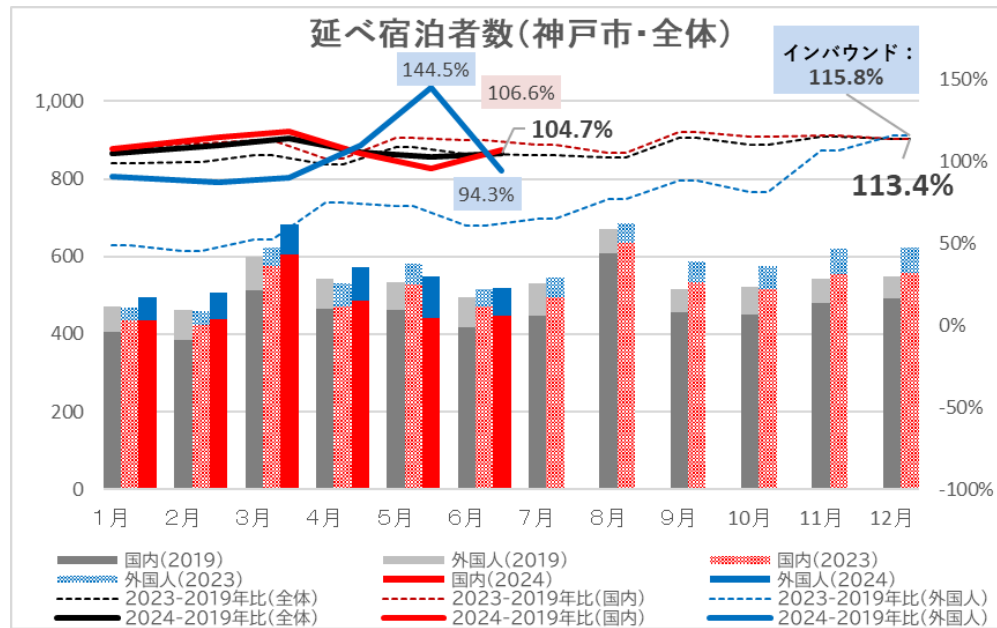
※2019年年間：73.9万人（1-6月40.3万人）

※2023年年間：61.5万人（1-6月26.9万人）

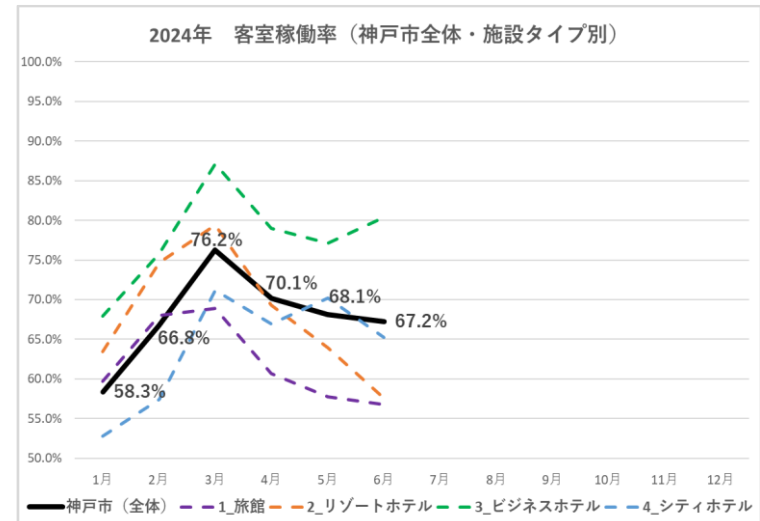
出典：観光庁「宿泊旅行統計調査」

令和5年各月2次速報公表データを基に神戸観光局で拡大推計値を独自試算

※2019年延べ宿泊者数 出典：「観光予報プラットフォーム」より集計



- ・2024年目標：外国人延べ宿泊者数年間80万人泊達成の可能性高。
- ・2019年比で市内客室数も増加。稼働率向上のため一層の誘客が必要。
- ・国籍別は1位：中国、2位：台湾。



出典：観光庁「宿泊旅行統計調査」

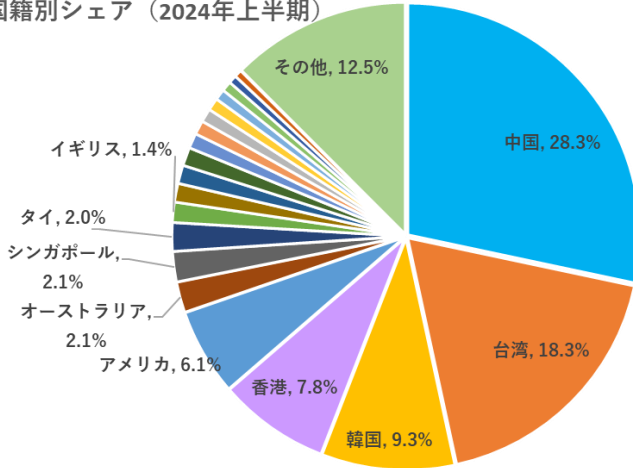
令和1年・令和5年・令和6年各月2次速報公表データを基に神戸観光局で拡大推計値を独自試算

出典：【神戸市】観光庁「宿泊旅行統計調査」

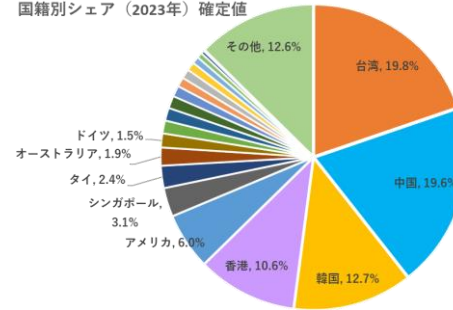
令和6年1月～6月 各月2次速報調査票個別データより分析

## ■2024年1～6月 神戸市全体 <国籍別分析>

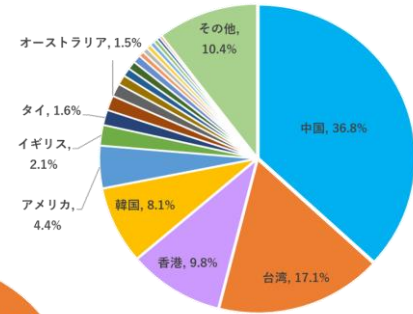
神戸市（全体） 外国人延べ宿泊者数  
国籍別シェア（2024年上半期）



神戸市（全体） 外国人延べ宿泊者数  
国籍別シェア（2023年）確定値

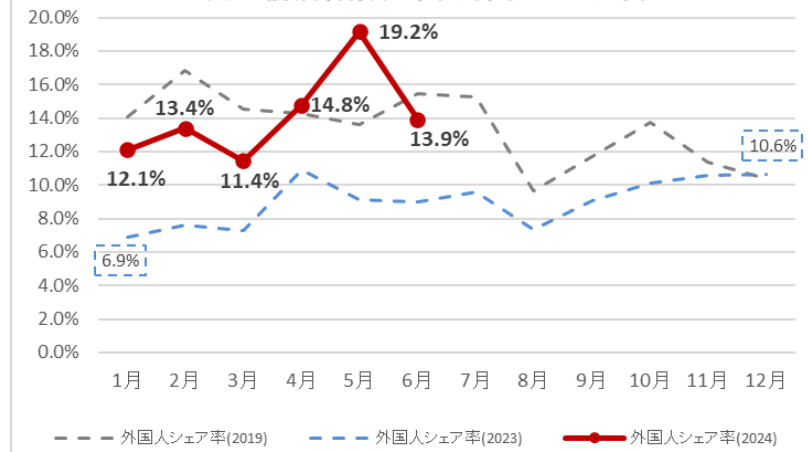


神戸市（全体） 外国人延べ宿泊者数  
国籍別シェア（2019年）



## <インバウンド比率>

延べ宿泊者数(全国・外国人シェア率)



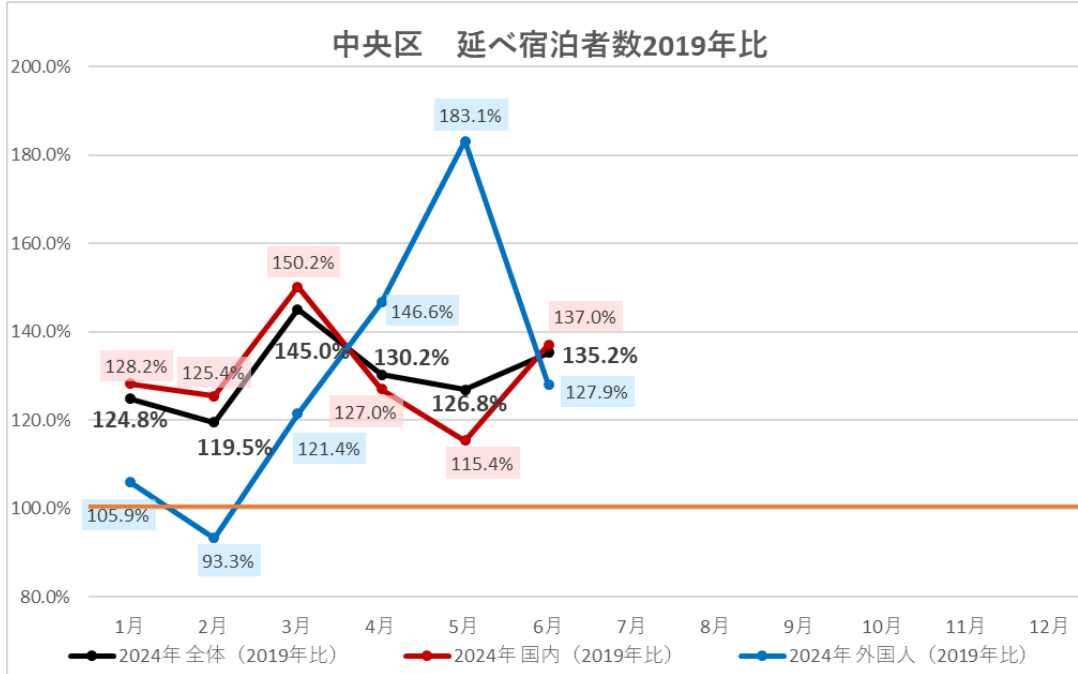
- ・国籍別では1位：中国、2位：台湾、3位：韓国
- ・全体の延べ宿泊者数のうち、インバウンド比率は、安定して10%超となっており、2023年同月と比較すると、2019年比率に近い水準となってきた。

出典：【神戸市】観光庁「宿泊旅行統計調査」  
令和6年1月～6月 毎月2次速報調査票個別データより分析

# 2024年上半期まとめ③ 市内延べ宿泊者数（速報）

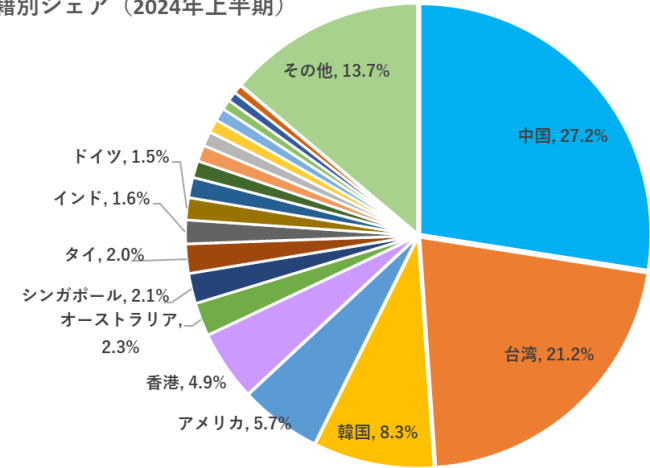
## ■2024年1～6月（エリア別分析）中央区

### <2024年-2019年比>



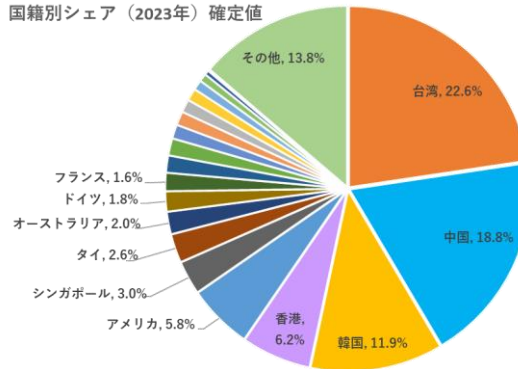
### <国籍別分析>

中央区 外国人延べ宿泊者数  
国籍別シェア（2024年上半期）

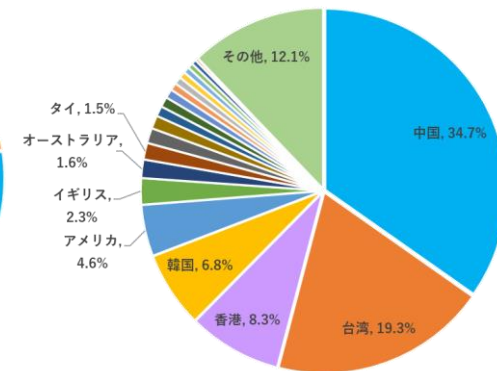


- 中央区は、2024年1～6月全体で2019年比  
全体：130.7%  
国内：130.8%  
外国人：130.6%
- 国籍別では、1位：中国、2位：台湾、3位：韓国

中央区 外国人延べ宿泊者数  
国籍別シェア（2023年）確定値



中央区 外国人延べ宿泊者数  
国籍別シェア（2019年）

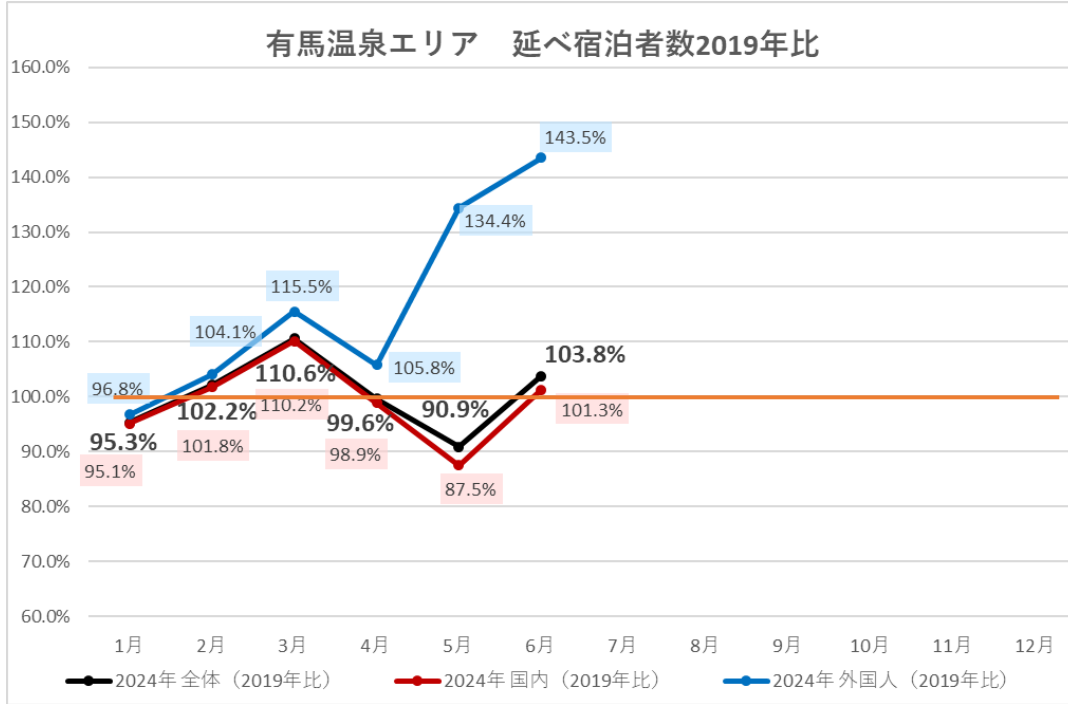


出典：【神戸市】観光庁「宿泊旅行統計調査」  
令和6年1月～6月 毎月2次速報調査票個別データより分析

# 2024年上半期まとめ④ 市内延べ宿泊者数（速報）

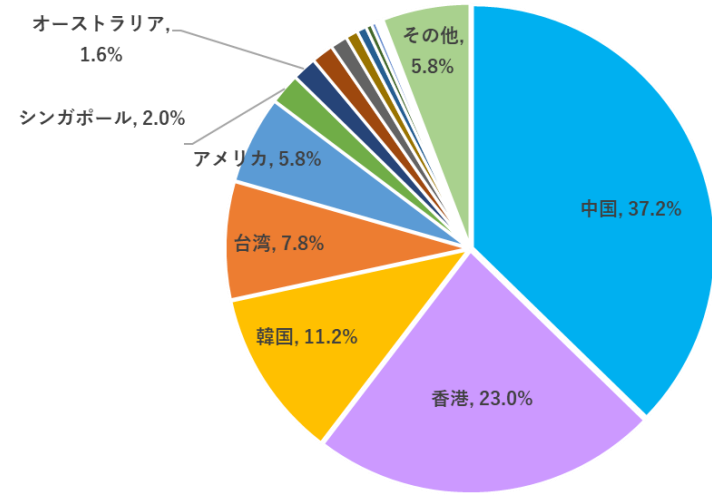
## ■2024年1～6月（エリア別分析）北区有馬町

### <2024年-2019年比>

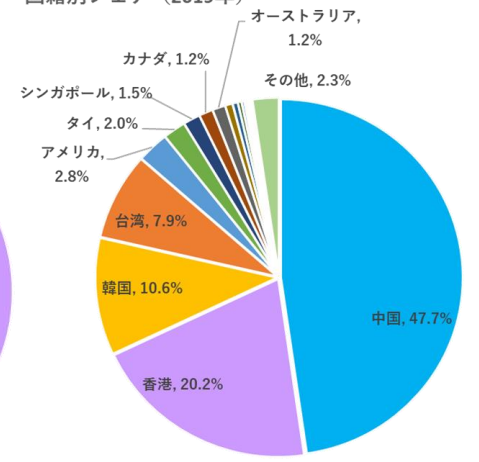


### <国籍別分析>

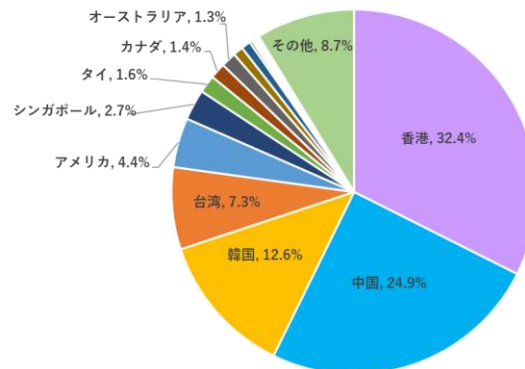
有馬 外国人延べ宿泊者数  
国籍別シェア（2024年上半期）



有馬 外国人延べ宿泊者数  
国籍別シェア（2019年）



有馬 外国人延べ宿泊者数  
国籍別シェア（2023年）確定値



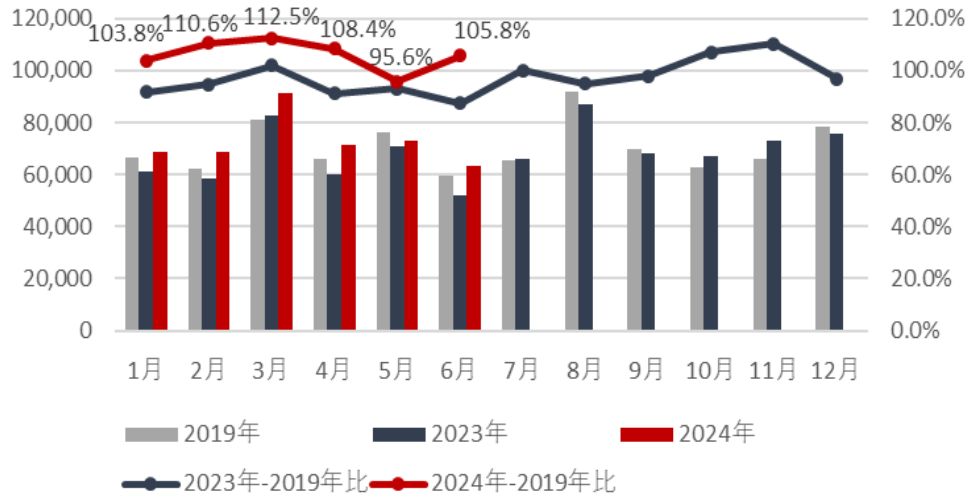
- ・有馬町は、2024年1～6月全体で2019年比  
全体：100.9%  
国内：99.7%  
外国人：111.2%
- ・国籍別では、1位：中国、2位：香港、3位：韓国

出典：【神戸市】観光庁「宿泊旅行統計調査」  
令和6年1月～6月 各月2次速報調査票個別データより分析



- 2024年上半期では、神戸の国内観光におけるOTA実績について、**取扱額（=人泊数×客単価）は堅調に推移**。
- 全エリア・クラスにおいて、**物価高騰等やインバウンド需要の高まりで客単価が上昇**。
- **人泊数**についてもコロナ前を超える水準となり、1～6月合計は、2019年比106.1%の回復となった。
- 一方、5月のGWは観光需要の高まりを見越した宿泊単価の上昇が一層進んだ結果、国内旅行者がこの価格についてこれなかったのか、5月だけ人泊数はコロナ前を下回る結果となった。

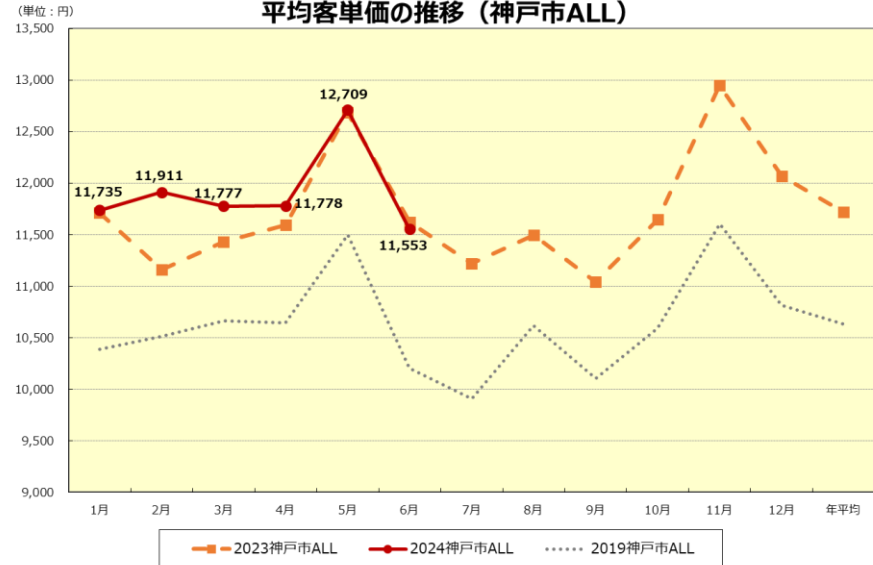
### 神戸市全域 人泊数



#### 人泊数

2024年上半期 2019年比：106.1%

### 平均客単価の推移（神戸市ALL）



#### 年間平均客単価

2024年上半期 年平均 2019年比：112.1%

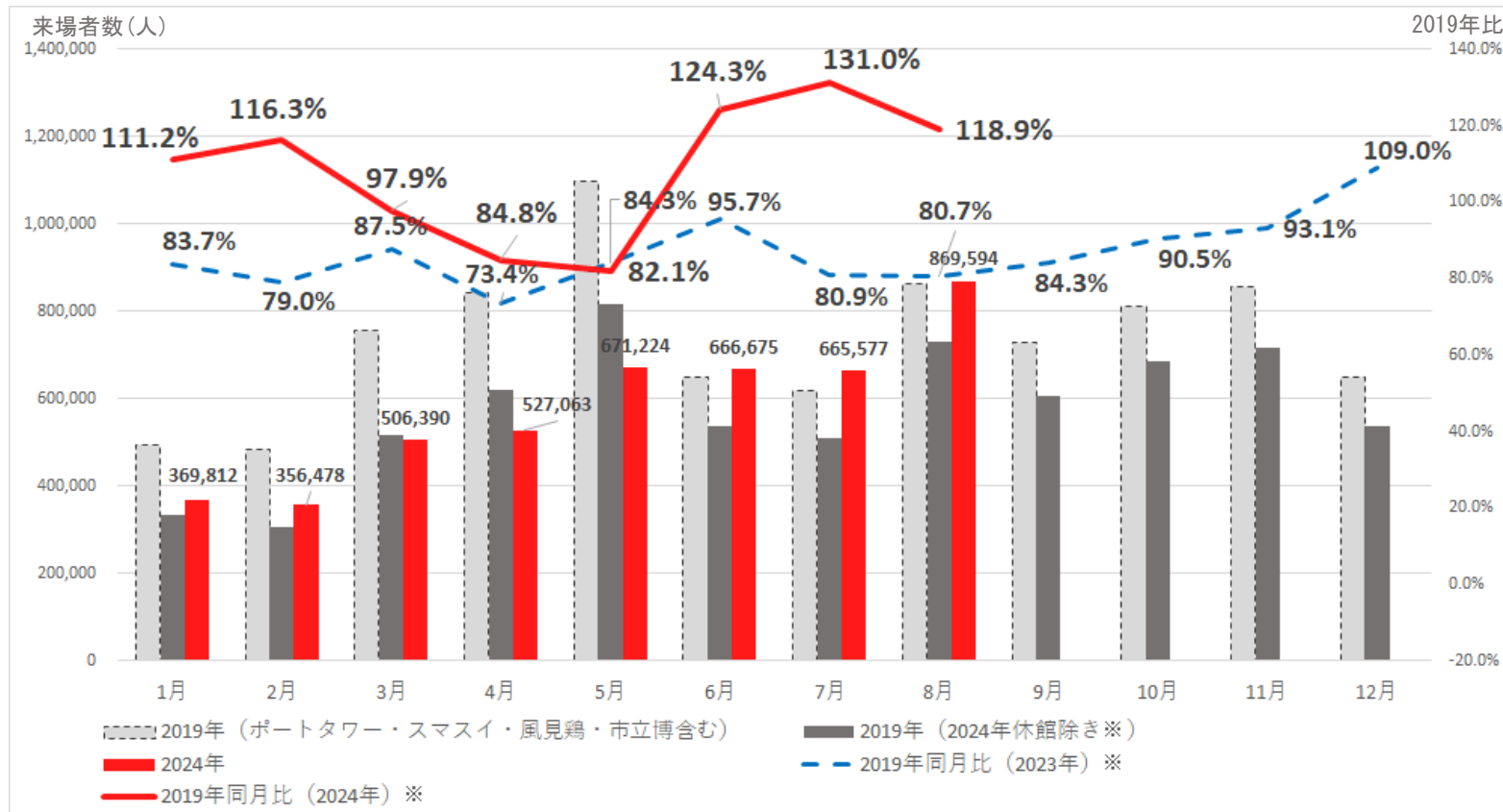
※OTAとは、「Online Travel Agent」の略称。オンライン上のみで旅行商品等を販売する旅行会社のこと。代表的な国内OTAは、じゃらんnet、楽天トラベル、一休、JTBるるぶトラベル等。上記で掲載しているデータは、某国内大手OTA経由の状況を掲載。神戸市内の宿泊施設 約150施設への月別データ（チェックアウトベース）となっている。よって、国内旅行者の全ての販路を集計しているわけではないが、特に平日のビジネス需要も含めた個人旅行の傾向を分析するには有効なものと考えている。

# 2024年上半期まとめ⑥ 主要市内観光施設来場者数

神戸



- ・1～5月 2019年比：80%～115%程度で推移。その後、6月以降は2019年比：120%～130%が続く。（1～8月：2019年比106%）
- ・インバウンドはアジア圏からの来訪が多く、国籍としては韓国や中国。FIT利用が多いと回答する施設が多かった。特に4月は桜シーズンということもあってかインバウンドが増加傾向と回答する施設が多かった。
- ・5月GWは、後半が天候にも恵まれ、日本人観光客の来場が多く見られたが、コロナからの回復率は最も低くなった。
- ・リニューアルオープンの施設などもあり、2019年を超える月も多い。
- ・8月は、お盆期間は好調に推移した施設が多数だったが、酷暑の影響で客足が減ったという施設もあった。
- ・その他、月末の台風10号の影響で28日～31日は休館や来場者数が減少した施設が多数を占めた。



※2019年比は、比較時点で改修中の施設除いて比較（2023年通年：ポートタワー、2023年6月～：スマスイ、2023年10月～：風見鶏の館、神戸市立博物館）  
 （2024年1月～：ポートタワー、スマスイ、風見鶏の館、神戸市立博物館、北野工房のまち、  
 4月～：スマスイ、風見鶏の館、北野工房のまち、6月～：風見鶏の館、北野工房のまち）  
 ※2019年の来場者数は、2024年時点で改装中の施設を含んだグラフと、含まないグラフ両方を掲載。

出典：神戸市観光企画課・神戸観光局調査

集計対象施設：全20施設（ラインの館、神戸ポートタワー、王子動物園、神戸どうぶつ王国、神戸布引ハーブ園、六甲山牧場、金の湯、銀の湯、道の駅フルーツ・フラワーパーク大沢など） 17

今月のトピックス④

---

神戸観光局SNS情報



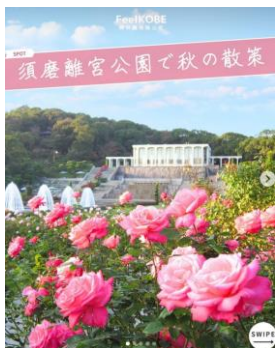
昨年の11月にエンゲージメントの高かった投稿を紹介。

## 観光スポット編

### ↑ いいね数 順位

11月  
秋も深まる  
満喫スポット

BEST 1



2023/11/02

BEST 2



2023/11/17

BEST 3



2023/11/08

BEST 4



2023/11/15

BEST 5



2023/11/10

2023年11月

2023年11月はシーズンの秋の自然や紅葉などを紹介するコンテンツが好評。六甲や有馬などのコンテンツにいいねが集中。

1位⇒「須磨離宮公園で秋の散策」が1位。バラの見ごろや紅葉のアピール。11月10日から始まるイルミネーション「Suma Rikyulミエール2023」（紅葉と噴水のファンタジー）も告知している。

2位⇒「六甲ケーブル」の紹介動画。六甲山の豊かな自然の中を走るクラシカルでレトロな車両。自然と街並みを同時に感じる贅沢な旅をPRする動画。

3位⇒「神戸布引ハーブ園」内のコスモスやススキなど秋の草花の様子を紹介。ゆっくりとした散策で秋の息吹を感じるコンテンツになっています。

4位⇒「情緒あふれる秋の有馬」。紅葉の名所有馬温泉。瑞宝寺公園やねね橋、温泉神社などで落ち着いたひとときを感じるコンテンツです。

5位⇒神戸の都市型醸造所「fwinery（エフワイナリー）」を紹介。ブドウの個性を最大限に引き出すユニークなワインづくりをアピール。

## その他の投稿



カメラと旅する神戸フォトコンテスト募集告知



神戸のソース専門店や粉ものうまい店紹介



神戸北野テラスNEW OPEN 19

## 市内宿泊の動向

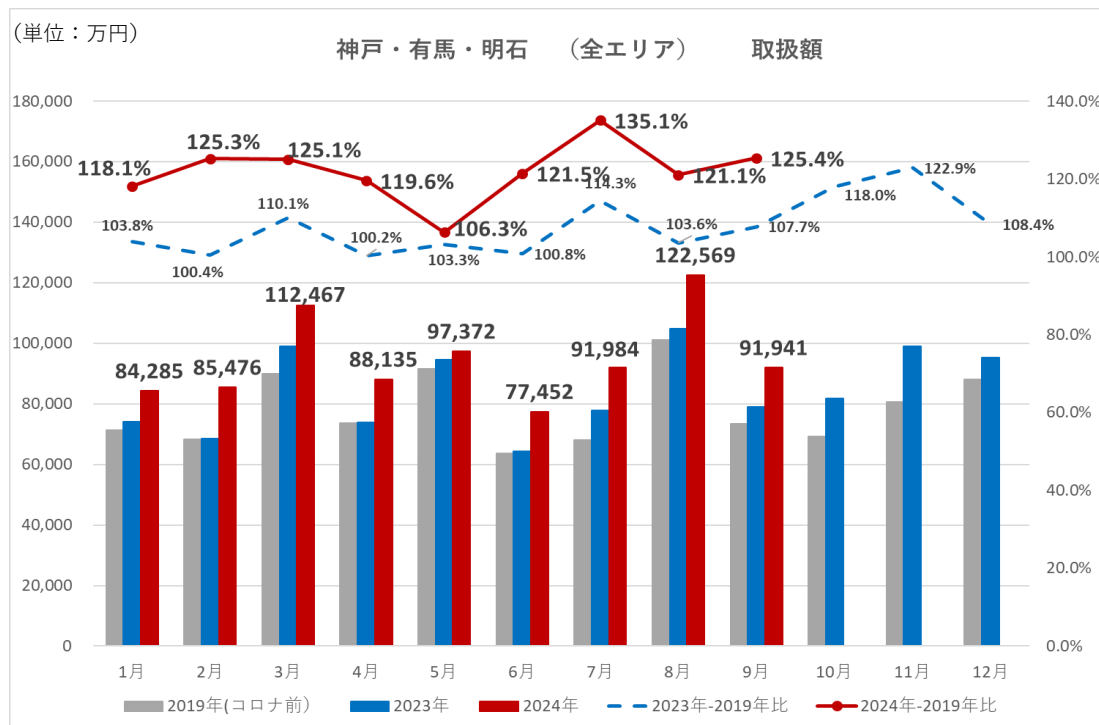
---

国内OTAデータ モニタリング速報

## 9月 全市（明石含む）の取扱額：2019年同月比 125.4%、人泊数：107.9%、単価：116.2%。

- ▶ エリア別にみると有馬では、2019年比で客単価が高い状態が続く。なお、本国内OTA上では、有馬の客室平均単価は、現在温泉エリアで日本一。その影響もあり、有馬にあっては、単価の上昇から国内旅行者よりもインバウンドに選ばれやすくなってきている傾向がみられる。有馬の人泊数は前年比を下回る月も出ている。
- ▶ 市街地はGWに苦戦していた分、6月以降好調。人泊数・単価ともにコロナ前を上回った。
- ▶ 国内OTAのデータということもあり、全市データは、市街地のいわゆるビジネス利用者／長期休暇にはファミリー層の影響が出やすい。

## 【取扱額 実績】



## 【エリア別・2019年同月比】

	7月	8月	9月
<b>全市</b>			
取扱額	<b>135.1%</b> (114.3%)	<b>121.1%</b> (103.6%)	<b>125.4%</b> (107.7%)
人泊数	<b>116.4%</b> (102.0%)	<b>105.1%</b> (96.4%)	<b>107.9%</b> (99.5%)
単価	<b>116.1%</b> (112.1%)	<b>115.2%</b> (107.5%)	<b>116.2%</b> (108.3%)
<b>市街地</b>			
取扱額	<b>134.3%</b> (115.2%)	<b>123.5%</b> (106.7%)	<b>123.1%</b> (110.1%)
人泊数	<b>116.6%</b> (105.6%)	<b>105.1%</b> (99.7%)	<b>103.9%</b> (99.7%)
単価	<b>115.2%</b> (109.1%)	<b>117.5%</b> (107.1%)	<b>118.5%</b> (110.5%)
<b>有馬</b>			
取扱額	<b>120.8%</b> (107.5%)	<b>106.6%</b> (92.5%)	<b>109.1%</b> (91.7%)
人泊数	<b>103.3%</b> (88.9%)	<b>90.7%</b> (81.8%)	<b>91.9%</b> (81.0%)
単価	<b>116.9%</b> (121.0%)	<b>117.6%</b> (113.1%)	<b>118.7%</b> (113.1%)

黒太字は2024年-2019年比

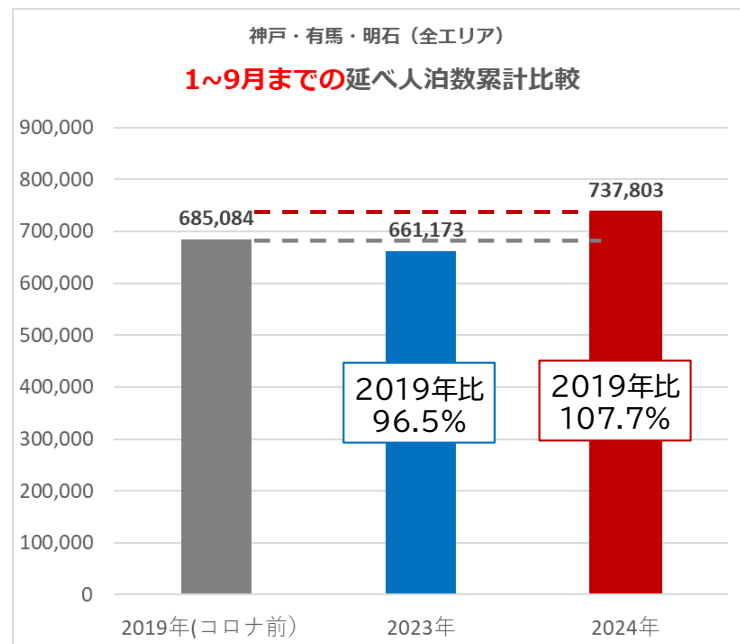
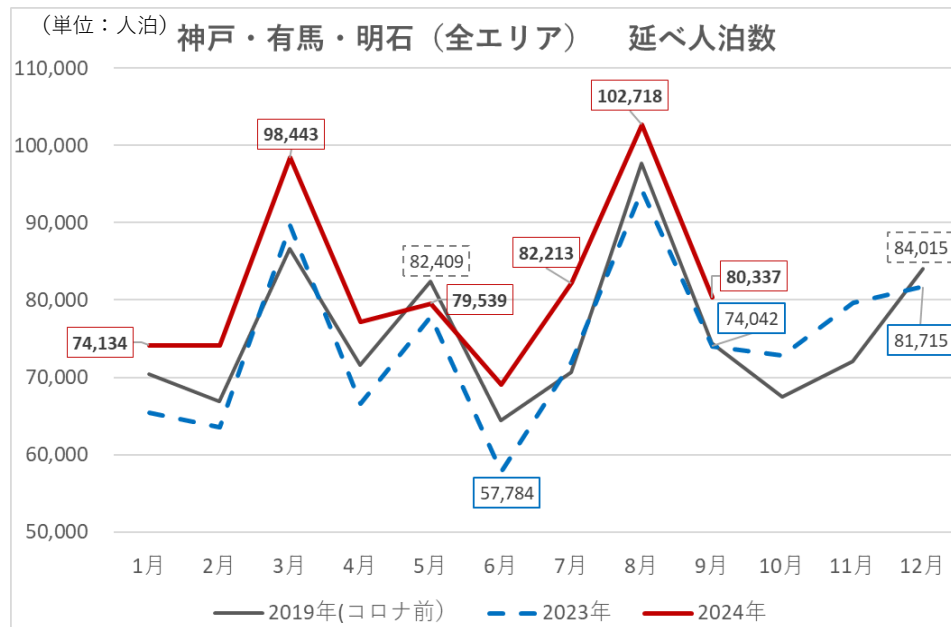
( )内は同時点の前年(2023年)-2019年比

### 【OTAデータの特徴】

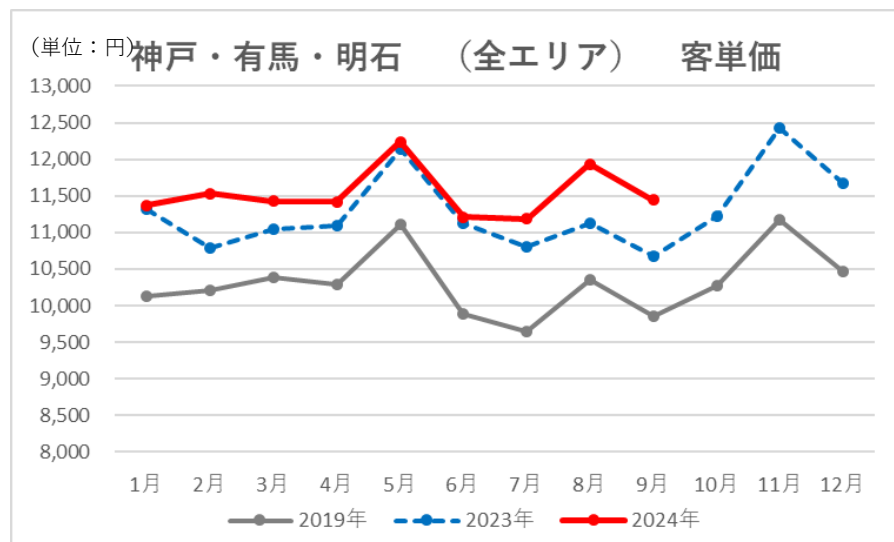
OTAとは、「Online Travel Agent」の略称。オンライン上のみで旅行商品等を販売する旅行会社のこと。代表的な国内OTAは、じゃらんnet、楽天トラベル、一休、JTBるぶトラベル等。近年は、国内でも、国内OTAに加え、海外OTA (booking.com、Expedia、agoda、Trip.com等) を利用する旅行者も増えている。サービスが登場してから個人旅行やビジネス出張などの手配手段として継続的に発展しており、最近はパソコンではなくスマホからの利用 (予約) が主となってきている。2022年のコロナ影響下の中でも、利用者数は増加傾向にあり、トップシェアの国内OTAの利用者数は1368万人 (対前年比177%) と成長している。一方で、大型宿泊施設や各種ホテルグループでは、OTAや旅行代理店 (リアルエージェント) からの予約ルートに加えて、エージェントを介さない自社HPからの「直接予約」の強化を図っている。

上記で掲載しているデータは、某国内大手OTA経由の状況を掲載。神戸市内の宿泊施設 約150施設への月別データ (チェックアウトベース) となっている。よって、国内旅行者の全ての販路を集計しているわけではないが、特に平日のビジネス需要も含めた個人旅行の傾向を分析するには有効なものと考えている。

## 【延べ人泊数 実績】



## 【平均客単価 実績】



### 【2023年】

- ・通年で平均客単価の高止まりが続いていた状態。
- ・人泊数は2019年の季節変動値に近い数値で推移。10月以降は2019年を上回る勢いを見せた。

### 【2024年】

- ・5月はGWに苦戦したという声があったものの、6月以降は人泊数・単価ともに2019年を上回った。
- ・今年のGWの傾向から、全国的な訪日需要の高まりから宿泊単価が上がっており、国内旅行者の動きが、単価が高く、かつ人出の多くなる時期を避けた旅行へシフトしつつあることも考えられる。
- ・8月・9月は単価の伸びに対して人泊数の伸びが少なくなった。

## 【予約情報：① 予約スピード】

### 【神戸市】〔取扱額〕

神戸 有馬 明石		10月	11月	12月	1月	2月	3月
予約 スピード	2019年度比 (10.6時点)	152.0%	171.0%	182.8%	191.7%	228.7%	241.5%
	2023年度比 (10.6時点)	120.5%	124.3%	149.9%	139.7%	144.0%	141.7%
	【前回】2019年比 (9.24時点)	163.9%	171.7%	189.3%	207.2%	238.6%	—

有馬		10月	11月	12月	1月	2月	3月
予約 スピード	2019年度比 (10.6時点)	126.9%	164.7%	180.4%	172.8%	342.7%	212.6%
	2023年度比 (10.6時点)	114.6%	123.7%	142.8%	129.3%	122.6%	167.6%
	【前回】2019年比 (9.24時点)	137.8%	166.8%	184.9%	172.2%	425.1%	—

三ノ宮・ポートアイランド +元町・メリケンパーク		10月	11月	12月	1月	2月	3月
予約 スピード	2019年度比 (10.6時点)	157.2%	159.9%	166.1%	216.4%	182.4%	233.2%
	2023年度比 (10.6時点)	120.2%	124.2%	149.3%	147.7%	138.0%	126.9%
	【前回】2019年比 (9.24時点)	169.5%	156.7%	176.4%	238.6%	183.1%	—

### 【参考：他エリア比較】〔取扱額〕

淡路島		10月	11月	12月	1月	2月	3月
予約 スピード	2019年度比 (10.6時点)	161.8%	195.9%	205.3%	205.5%	322.7%	438.8%
	2023年度比 (10.6時点)	105.5%	110.2%	120.4%	120.1%	96.7%	120.8%
	【前回】2019年比 (9.24時点)	169.5%	156.7%	176.4%	238.6%	183.1%	—

城崎		10月	11月	12月	1月	2月	3月
予約 スピード	2019年度比 (10.6時点)	115.1%	158.7%	156.2%	159.0%	218.8%	320.0%
	2023年度比 (10.6時点)	91.6%	111.9%	121.8%	121.2%	104.0%	121.8%
	【前回】2019年比 (9.24時点)	119.6%	176.8%	172.9%	160.0%	227.4%	—

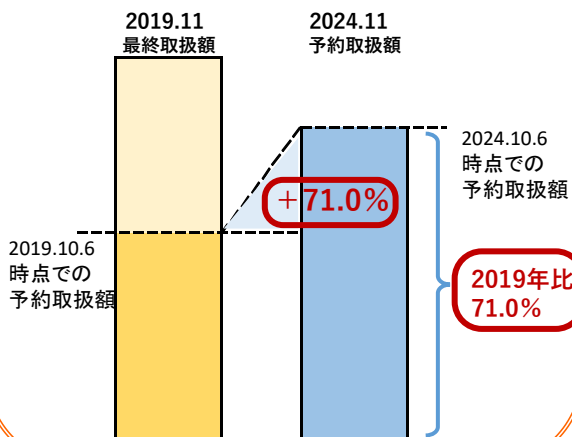
大阪市エリア		10月	11月	12月	1月	2月	3月
予約 スピード	2019年度比 (10.6時点)	188.9%	210.3%	248.0%	184.3%	283.6%	279.7%
	2023年度比 (10.6時点)	112.8%	116.3%	158.9%	138.6%	198.1%	161.3%
	【前回】2019年比 (9.24時点)	119.6%	176.8%	172.9%	160.0%	227.4%	—

京都市エリア		10月	11月	12月	1月	2月	3月
予約 スピード	2019年度比 (10.6時点)	158.5%	161.2%	216.5%	174.5%	192.2%	193.9%
	2023年度比 (10.6時点)	117.2%	111.9%	142.8%	133.0%	119.4%	113.0%
	【前回】2019年比 (9.24時点)	168.5%	167.4%	228.1%	175.8%	185.7%	—

東京23区エリア		10月	11月	12月	1月	2月	3月
予約 スピード	2019年度比 (10.6時点)	150.3%	203.8%	222.5%	208.1%	250.6%	307.6%
	2023年度比 (10.6時点)	103.9%	126.5%	134.7%	124.2%	135.1%	197.9%
	【前回】2019年比 (9.24時点)	167.4%	220.1%	226.4%	207.5%	260.3%	—

### 国内OTA 予約データの見方①

(例) 全市 2024年11月



このページは、国内OTA予約データの、**予約のスピード感を確認するデータ**です。



## 【予約情報：②過去の最終実績と現在の取扱額の比較】

【神戸市】〔取扱額〕

神戸 有馬 明石		10月	11月	12月	1月	2月	3月
最終実績	2019年度比 (10.6時点)	119.0%	79.6%	41.6%	26.9%	12.0%	9.9%
との比較	2023年度比 (10.6時点)	100.9%	64.8%	38.3%	24.1%	9.0%	4.2%

有馬		10月	11月	12月	1月	2月	3月
最終実績	2019年度比 (10.6時点)	112.0%	85.5%	45.4%	20.2%	6.5%	4.5%
との比較	2023年度比 (10.6時点)	104.5%	75.5%	47.1%	22.0%	5.8%	3.1%

三ノ宮・ポートアイランド +元町・メリケンパーク		10月	11月	12月	1月	2月	3月
最終実績	2019年度比 (10.6時点)	118.5%	76.0%	39.4%	31.2%	15.7%	19.4%
との比較	2023年度比 (10.6時点)	97.8%	61.7%	36.1%	25.7%	11.2%	5.5%

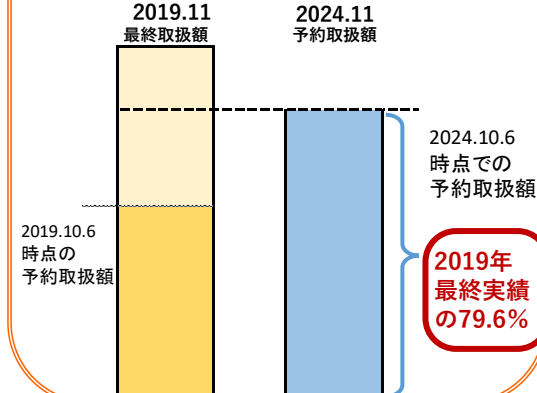
淡路島		10月	11月	12月	1月	2月	3月
最終実績	2019年度比 (10.6時点)	148.4%	97.5%	56.0%	38.7%	11.0%	7.2%
との比較	2023年度比 (10.6時点)	95.1%	69.1%	45.5%	29.8%	8.7%	4.5%



このページは、国内OTA予約データについて、**現在の取扱額と、2019年や前年の同月最終実績を比較するデータ**です。

### 国内OTA 予約データの見方②

(例) 全市 2024年11月



### 10月以降の予約スピードが引き続き好調。

■引き続き気候的に過ごしやすい10月以降の予約スピードが好調。

当該OTAにおいては、限定クーポン等を配信している関係で年明け以降の予約が伸びている。

■10月の予約取扱額は既に2019年を超え、各月最終実績との比較でも11月も2019年同月の79%まで取扱額が伸びている。

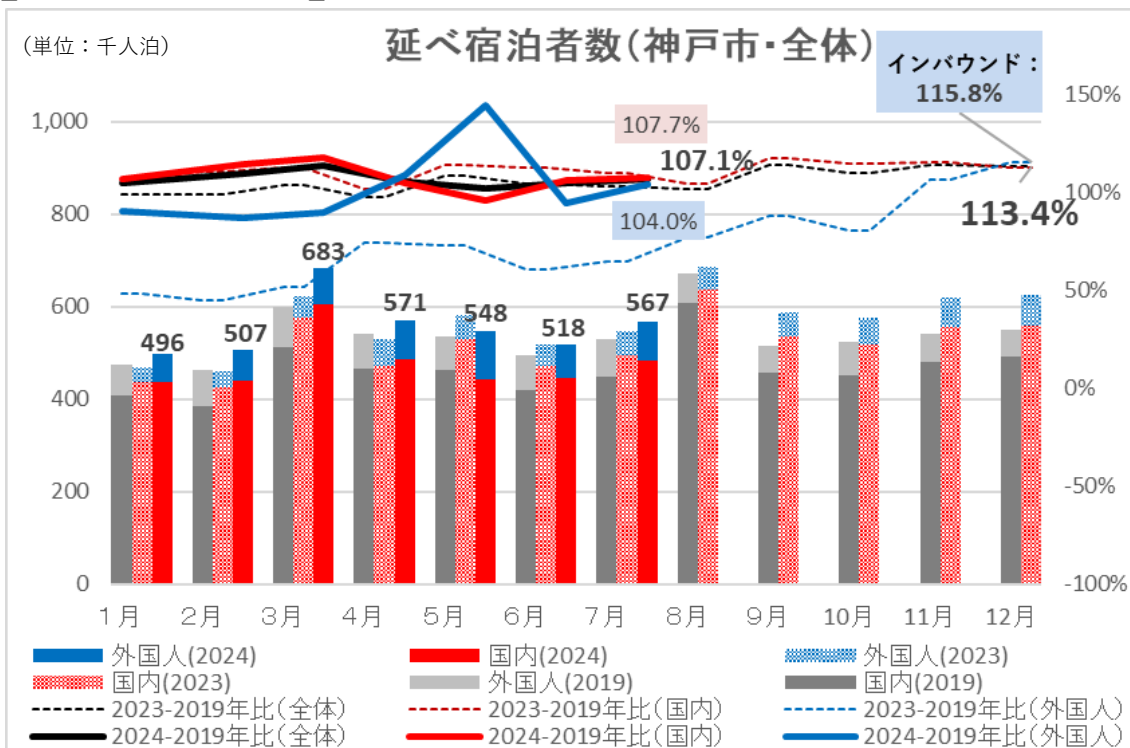
(例：2024/8/18の時点で、2024年9月 最終実績との比較：67%。この数値と比較すると11月は全市で79%と好調であることが分かる。)

## 市内宿泊の動向②

---

延べ宿泊者数／市内ホテル平均稼働率

## 【神戸市・全体】



## 傾向・分析

7月は全体(国内・インバウンドの合計)でコロナ前の107%。国内がコロナ前の107%、インバウンドは104%

- 神戸市全体延べ宿泊者数は1月以降コロナ前を超えて回復。ただしコロナ前と比較すると客室数が増えているエリアもあり、市内の稼働率を回復させるためにも、更なる誘客を考えていく必要がある。
- 夏休みに入り、7月は国内、インバウンドともにコロナ前(2019年比)を超えた。

※コロナ前比較：2019.1~2019.12をベースに同月比較

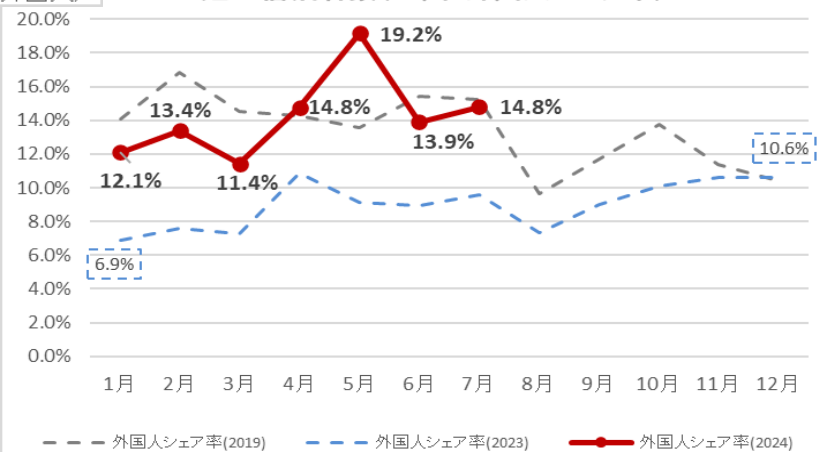
出典：【神戸市】観光庁「宿泊旅行統計調査」  
 ・令和6年7月 第2次速報値

※ 神戸市 拡大推計値：第2次速報値を用いて神戸観光局で独自試算したもの

(参考)

兵庫県	コロナ前比	114.8% (7月)
全国	コロナ前比	109.4% (7月)

## 延べ宿泊者数(全国・外国人シェア率)

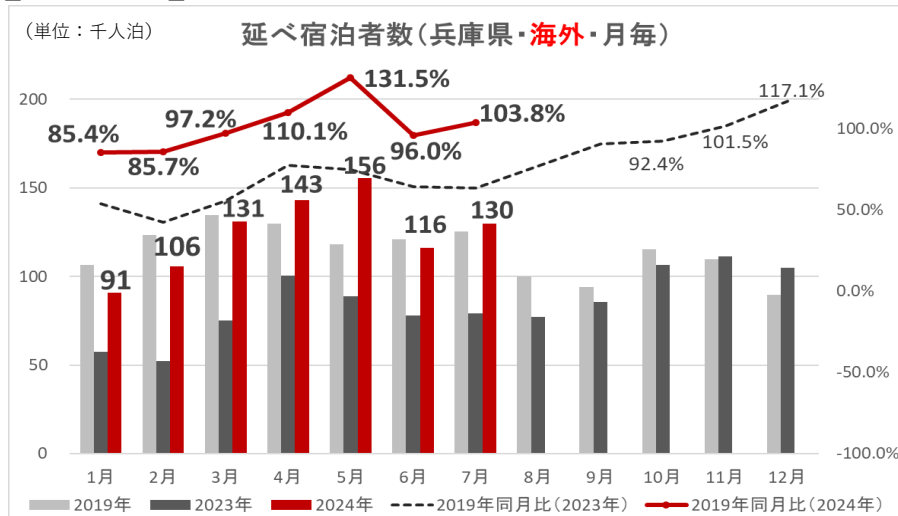


# 延べ宿泊者数の推移〔推計値〕【インバウンド分析①】

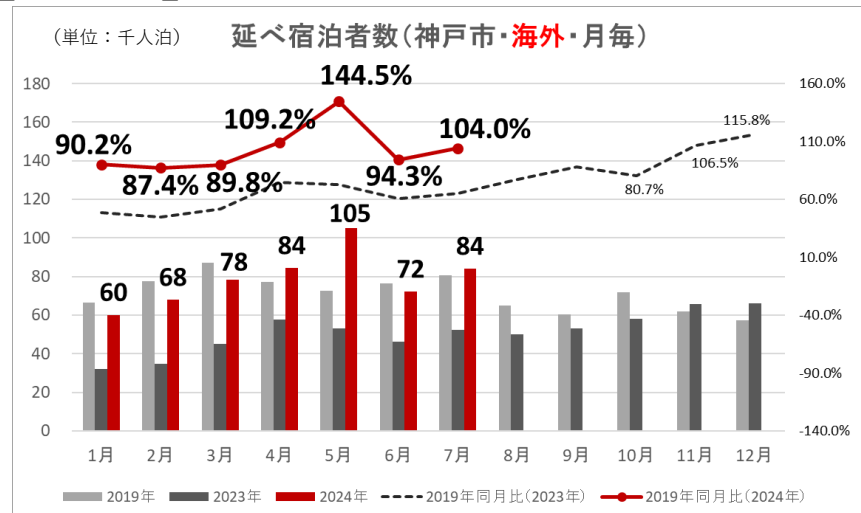
神戸 全国 外国人



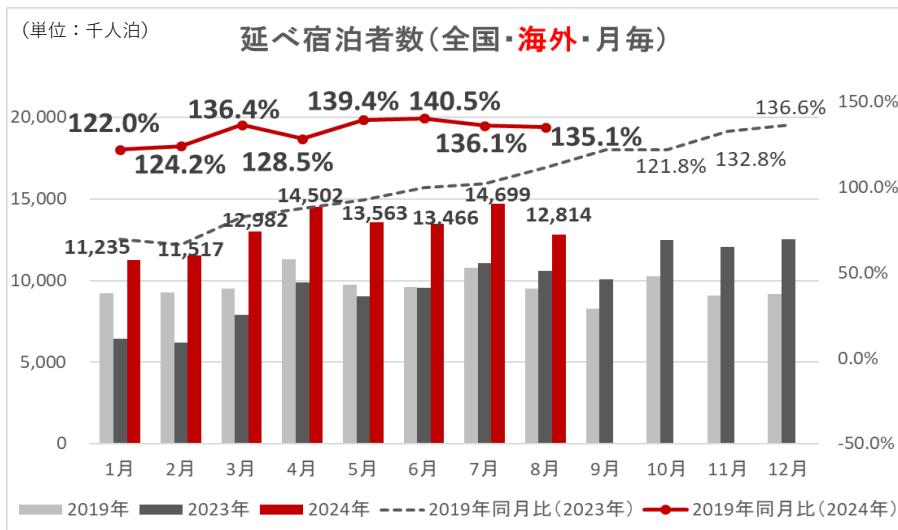
## 【兵庫県】



## 【神戸市】



## 【全国】



## 7月の傾向・分析

神戸市	コロナ前比	104.0% (7月)
兵庫県	コロナ前比	103.8% (7月)
全国	コロナ前比	136.1% (7月)

※コロナ前比較：2019.1～2019.12をベースに同月比較



神戸：7月はコロナ前の104%となった。

■ 神戸観光局の独自試算では、神戸市の回復率(コロナ前比)は7月が104.0%となった。アジア圏でも夏休み期間に入る国が多く、訪日が増えたことが要因とみている。

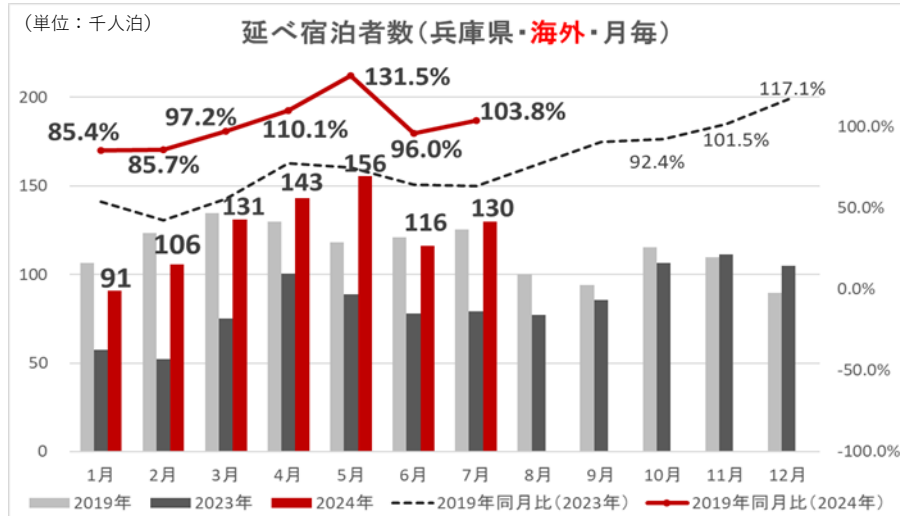
出典：【全国・兵庫県・神戸市】観光庁「宿泊旅行統計調査」

・令和6年7月 第2次速報値

・令和6年8月 第1次速報値

※神戸市 拡大推計値：第2次速報値を用いて神戸観光局で独自試算したもの

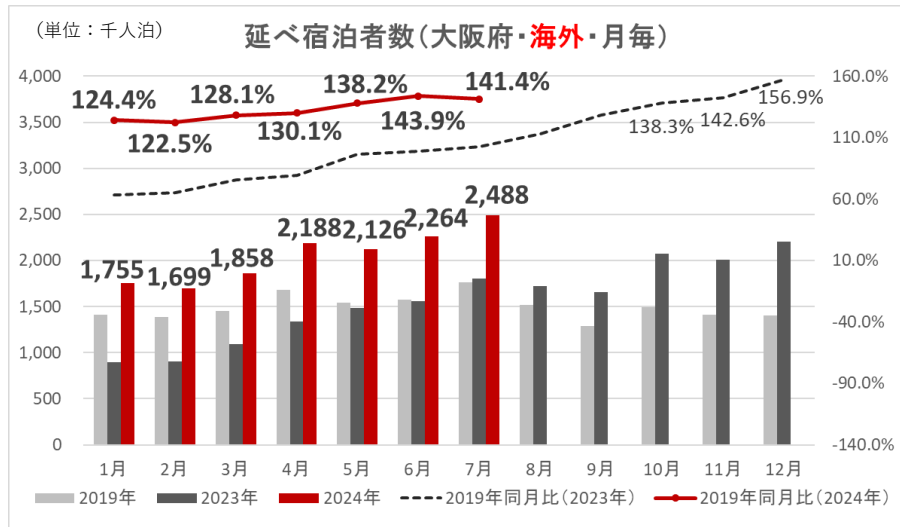
## 【兵庫県】



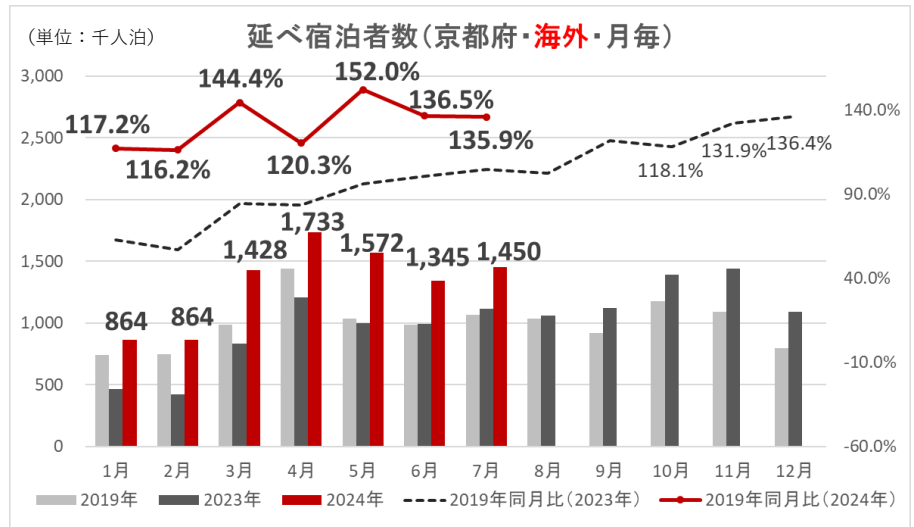
## 7月の傾向・分析

兵庫県	コロナ前比	103.8% (7月)
大阪府	コロナ前比	141.4% (7月)
京都府	コロナ前比	135.9% (7月)

## 【大阪府】



## 【京都府】



出典：【兵庫県・大阪府・京都府】観光庁「宿泊旅行統計調査」  
・令和6年7月 第2次速報値

[全国・周辺エリアの国籍分析は次ページへ](#)

# 延べ宿泊者数の推移〔推計値〕 国籍分析

全国 関西 外国人



## 【全国】

全国	7月	2019年同月比	
		シェア	
第1位	中国	25.2%	93.0%
第2位	台湾	14.1%	131.8%
第3位	韓国	12.6%	155.4%
第4位	米国	10.1%	190.0%
第5位	香港	6.3%	114.2%
第6位	オーストラリア	2.4%	171.7%
第7位	英国	1.6%	161.7%
第8位	カナダ	1.5%	208.5%
第9位	フランス	1.5%	135.2%
第10位	タイ	1.4%	90.5%

## 7月の傾向・分析

中国以外の国はコロナ前を超える。中国もコロナ前水準に近づくほど回復。

■ **全国:1位 中国、2位 台湾、3位 韓国。**

上位5カ国・地域で全体の68.4%を占める。夏休み期間が始まった韓国が3位に再浮上。ただし、前月3位の米国も2019年比190%と引き続き好調。

■ **兵庫県:第1位:中国、第2位:台湾、第3位:香港。**中国・台湾だけで55.4%を占める。

他の関西圏と比較して香港のシェアが高くなりつつある。

■ **大阪府:第1位:中国、第2位:韓国、第3位:台湾**と、昨年は長期にわたり韓国が1位であったが、4月より中国が1位に返り咲いた。

■ **京都府:第1位:中国、第2位:米国、第3位:台湾。**米国好調の影響を関西で最も受けている。

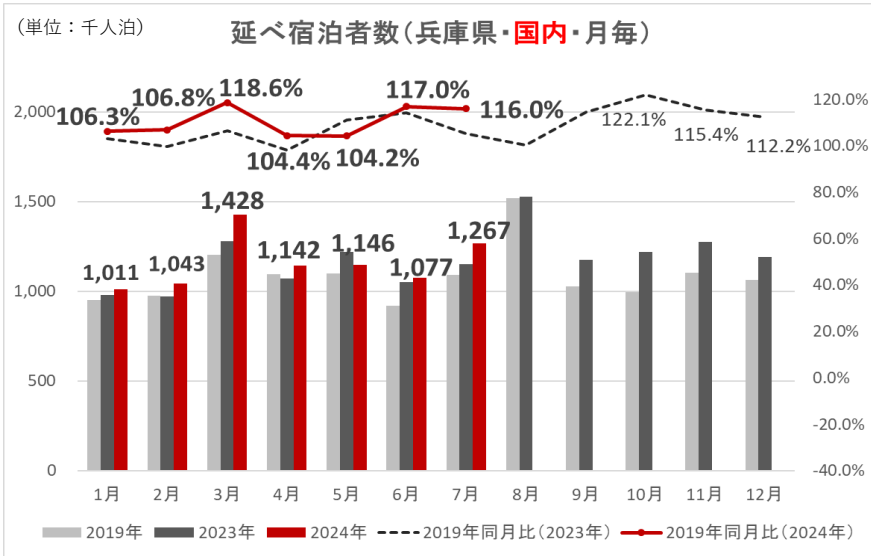
出典：観光庁「宿泊旅行統計調査」・令和6年7月 第2次速報値

兵庫県	7月	2019年同月比	
		シェア	
第1位	中国	31.2%	
第2位	台湾	24.2%	
第3位	香港	9.2%	
第4位	韓国	7.9%	
第5位	米国	4.6%	
第6位	フランス	1.9%	
第7位	オーストラリア	1.7%	
第8位	英国	1.4%	
第9位	シンガポール	1.1%	
第10位	ドイツ	1.0%	

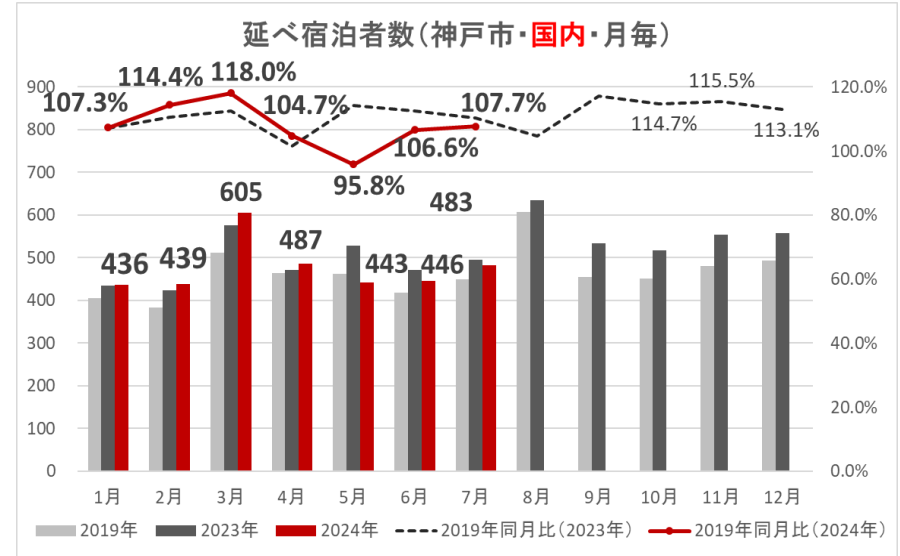
大阪府	7月	2019年同月比	
		シェア	
第1位	中国	34.0%	
第2位	韓国	14.4%	
第3位	台湾	12.4%	
第4位	米国	6.3%	
第5位	香港	6.1%	
第6位	オーストラリア	2.3%	
第7位	カナダ	1.4%	
第8位	タイ	1.3%	
第9位	フィリピン	1.2%	
第10位	英国	1.2%	

京都府	7月	2019年同月比	
		シェア	
第1位	中国	26.5%	
第2位	米国	13.3%	
第3位	台湾	10.0%	
第4位	韓国	4.2%	
第5位	香港	3.4%	
第6位	スペイン	3.3%	
第7位	フランス	3.1%	
第8位	オーストラリア	3.0%	
第9位	イタリア	2.4%	
第10位	英国	2.2%	

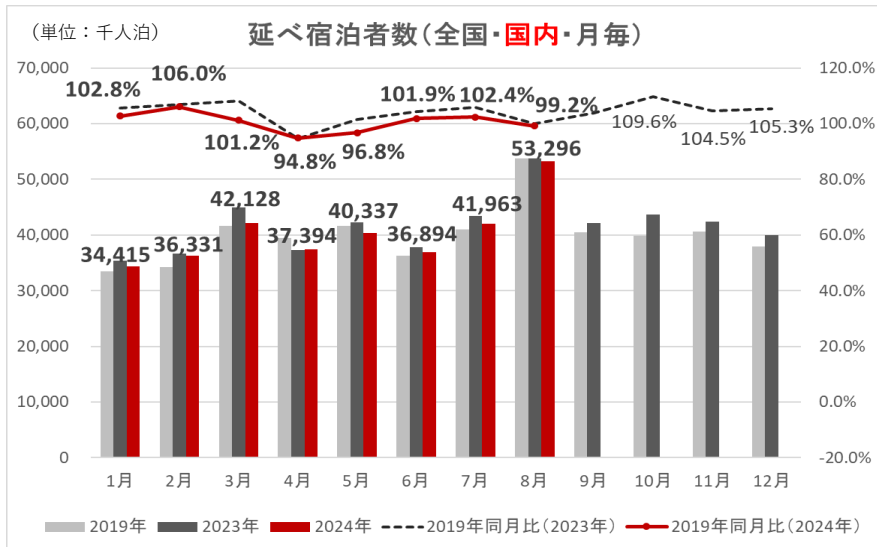
## 【兵庫県】



## 【神戸市】



## 【全国】



## 7月の傾向・分析

神戸市	コロナ前比	107.7% (7月)
兵庫県	コロナ前比	116.0% (7月)
全国	コロナ前比	102.4% (7月)

※コロナ前比較：2019.1～2019.12をベースに同月比較

### 神戸：国内は2019年比 107.7%

■ 7月後半には夏休みも始まったことから、国内宿泊者は2019年比107.7%となった。市内ホテルからは、前半はアーティストのライブ等が宿泊増に貢献、後半はファミリー層が増加との声が聞かれた。

出典：【全国・兵庫県・神戸市】観光庁「宿泊旅行統計調査」

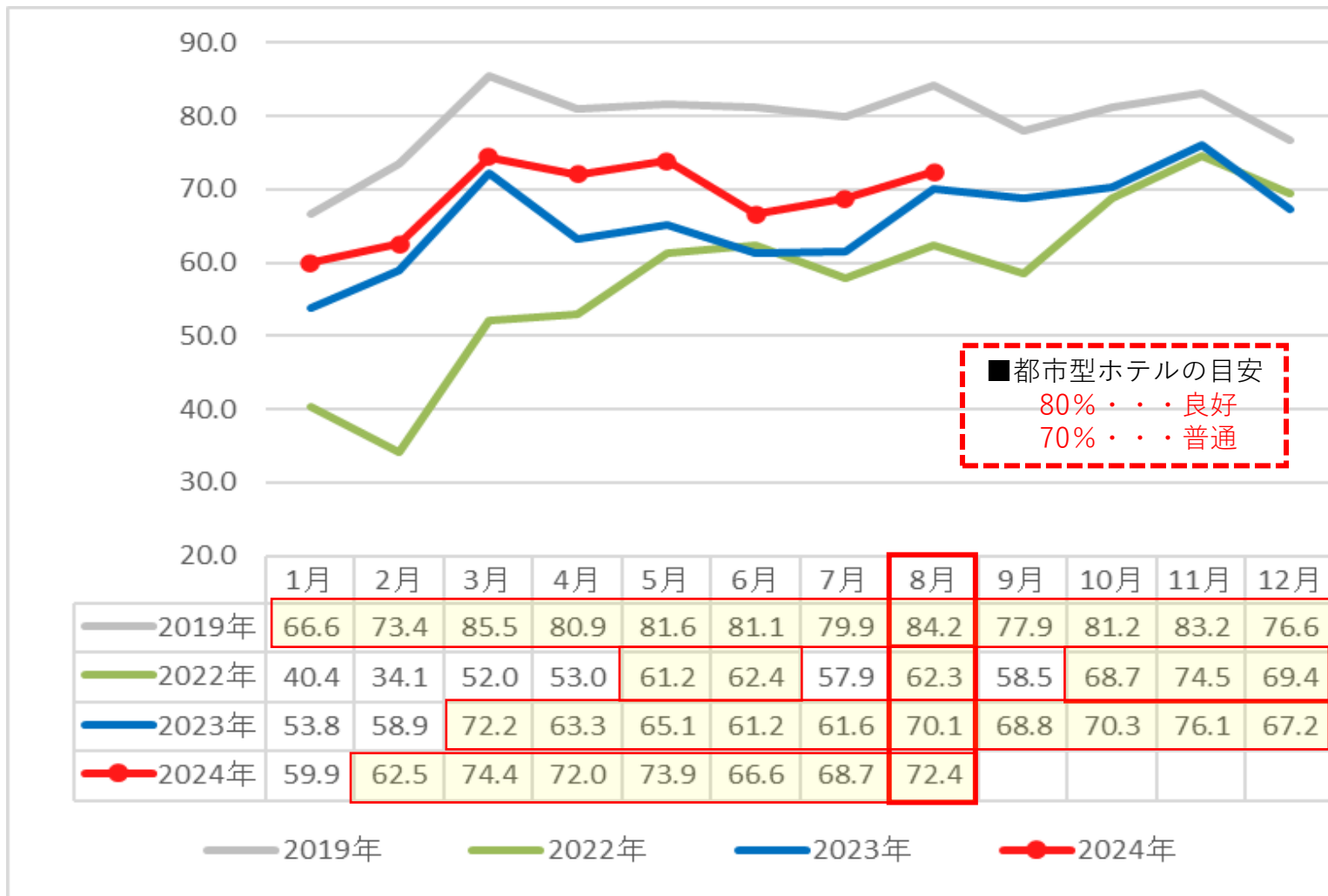
・令和6年7月 第2次速報値

・令和6年8月 第1次速報値

※神戸市 拡大推計値：第2次速報値を用いて神戸観光局で独自試算したもの

# 市内ホテル平均稼働率

神戸



■都市型ホテルの目安  
 80%・・・良好  
 70%・・・普通

※10社ベース

【参考】英調査会社STR発表  
8月 国内ホテル稼働率

全国：75.0%  
 (前月比 ±0.4pt)

STRがまとめた8月の国内ホテルの平均客室単価は2万2137円だった。好調なインバウンド需要を受けて前年同月比で13.2%上昇し、2000年以降で初めて2万2000円台を付けた。世界的な夏休みシーズンを受け、東京、大阪、京都など訪日客の多い地域が単価の上昇をけん引した。欧米やオーストラリアからの宿泊者が多かったもようだ。一方、稼働率は全国平均で75.0%と、前年同月と比べて0.8ポイント低下した。前年同月比でのマイナスは5カ月ぶりとなる。台風の発生により交通機関の欠航や運休が例年より長期化し、旅行を控える動きがみられた。



# 全国のインバウンドに関する情報

---

訪日外客数

# 2024年月別訪日外客数(対2019年比)

全国 外国人



訪日外客数(全国)			
	2019	2024	2019比
7月	2,991,189名	3,292,602名	110.1%
8月	2,520,134名	2,933,000名	116.4%
9月	2,272,883名	2,872,200名	126.4%

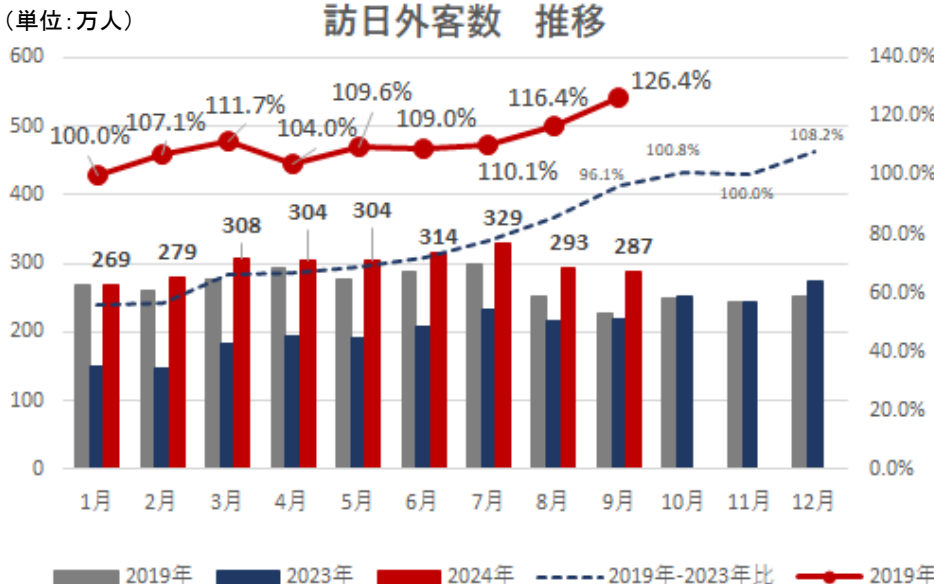
・9月の訪日外客数は、2,872,200人で、前年同月比では31.5%増、2019年同月比では26.4%増となり、8か月連続で同月過去最高を記録した。また、9月までの累計では26,880,200人となり、前年の年間累計である25,066,350人を上回る結果となった。

・23市場のうち18市場において9月として過去最高を記録した。

	訪日外客数 Visitor Arrivals		
	2019	2024	伸率 Change %
1	2,689,339	2,688,478	0.0
Jan.	(2,345,029)	(2,386,640)	(1.8)
2	2,604,322	2,788,224	7.1
Feb.	(2,341,479)	(2,548,085)	(8.8)
3	2,760,136	3,081,781	11.7
Mar.	(2,411,650)	(2,771,105)	(14.9)
4	2,926,685	3,043,003	4.0
Apr.	(2,640,569)	(2,763,384)	(4.7)
5	2,773,091	3,040,294	9.6
May	(2,455,865)	(2,758,219)	(12.3)
6	2,880,041	3,140,642	9.0
Jun.	(2,614,533)	(2,913,631)	(11.4)
7	2,991,189	3,292,602	10.1
Jul.	(2,713,329)	(3,055,187)	(12.6)
8	2,520,134	2,933,000 *	16.4 *
Aug.	(2,206,746)		
9	2,272,883	2,872,200 *	26.4 *
Sep.	(1,913,105)		
10	2,496,568		
Oct.	(2,177,382)		
11	2,441,274		
Nov.	(2,145,425)		
12	2,526,387		
Dec.	(2,292,029)		
1~9	24,417,820	26,880,200 *	10.1 *
Jan.-Sep.	(21,642,305)		
1~12	31,882,049		
Jan.-Dec.	(28,257,141)		

訪日外客数のうち、\*印の値は暫定値、その他の値は確定値。

( )内は総数のうちの観光客数



2022.6.10~ 添乗員付きパッケージ

ツアーに限定した訪日観光が再開。

9/7~ ワクチン3回接種を条件に入国時陰性証明不要、添乗員無しパッケージツアーの容認、1日当たり入国上限を5万人に。

10/11~ 1日当たりの入国者数の上限撤廃、短期ビザ免除、個人旅行解禁。入国時検査や待機もワクチン3回接種証明か陰性証明で原則撤廃。

2023.4.29~ 新型コロナウイルス5類化に伴い、日本の出入国者に求めているワクチン3回接種証明や陰性証明の提出が不要に。

○水際対策(厚労省)

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431\\_00209.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431_00209.html)

出典: 日本政府観光局(JNTO)10/16プレスリリース「訪日外客数(2024年9月推計値)」

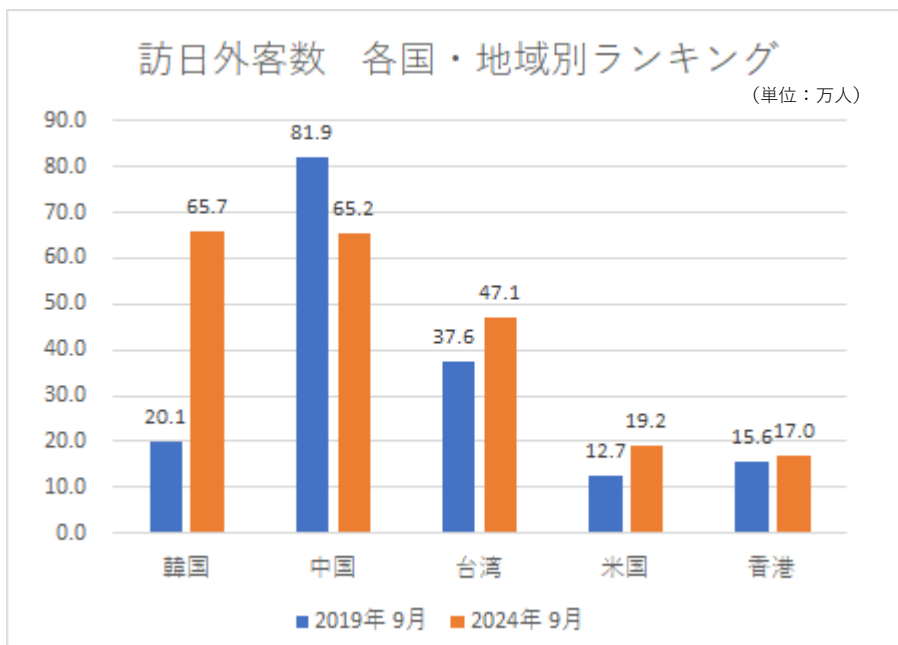
# 2024年9月訪日外客数の各国・地域別ランキング(対2019年比)

全国 外国人



国・地域	総数			2024 総数				
	2019年 9月	2024年 9月	(順位)	2019比 (%)	2019年 1月～9月	2024年 1月～9月	(順位)	2019比 (%)
韓国	201,252人	656,700人	(1位)	326.3%	4,934,315人	6,468,600人	(1位)	131.1%
中国	819,054人	652,300人	(2位)	79.6%	7,402,578人	5,247,500人	(2位)	70.9%
台湾	376,186人	470,600人	(3位)	125.1%	3,736,530人	4,585,800人	(3位)	122.7%
米国	127,190人	191,900人	(4位)	150.9%	1,277,007人	1,960,100人	(5位)	153.5%
香港	155,927人	170,200人	(5位)	109.2%	1,660,886人	1,972,000人	(4位)	118.7%

韓国が2019年比約326%で推移している。韓国の大型連休であるチュソク(秋夕)があったことや、仁川～鹿児島間の増便、釜山～松山間の増便、釜山～中部間の増便等の影響で9月として過去最高を記録した。



## 9月動向

- 9月の訪日外客数は、2,872,200人で、前年同月比では31.5%増、2019年同月比では26.4%増となり、8か月連続で同月過去最高を記録した。また、9月までの累計では26,880,200人となり、前年の年間累計である25,066,350人を上回る結果となった。
- 東アジアでは中国、東南アジアではマレーシア、欧米豪・中東地域では米国などで前年同月に比べて訪日外客数が増加したことが今月の押し上げ要因となった。
- 23市場のうち18市場(韓国、台湾、香港、マレーシア、インドネシア、フィリピン、ベトナム、インド、豪州、米国、カナダ、メキシコ、フランス、ドイツ、イタリア、スペイン、北欧地域、中東地域)において9月として過去最高を記録した。
- 昨年3月に策定された第4次観光立国推進基本計画では3つの柱「持続可能な観光」「消費額拡大」「地方誘客促進」が示されるとともに、旅行消費額・地方宿泊数等に関する新たな政府目標が掲げられているところ、これらの実現に向けて、市場動向を綿密に分析しながら、戦略的な訪日旅行プロモーションに取り組んでいく。

## 交通機関に関する情報

---

航空業界の状況／クルーズ船の状況



関西国際	6月	7月	8月
総旅客数(人)	2,507,437	2,655,741	2,790,101
2019年比	93%	95%	97%
国際線 発着数(回)	11,684	12,411	12,800
2019年比	88%	90%	93%
国際線 旅客数(人)	1,989,893	2,067,034	2,147,887
2019年比	92.3%	94.7%	96.6%
うち外国人 旅客数(人)	1,625,800	1,670,731	1,583,376
2019年比	105.9%	109.0%	114.5%
国内線 旅客数(人)	517,544	588,707	642,214
2019年比	94%	96%	98%

神戸	6月	7月	8月
国内線 発着数(回)	2,556	2,621	2,738
2019年比	106%	106%	101%
国内線 旅客数(人)	294,832	308,563	333,576
2019年比	112%	110%	101%

**< 関西国際空港・神戸空港の状況 >**

- ・国際線旅客数は、外国人旅客数が2019年同月比114%と、新型コロナウイルス感染症流行前の実績を大幅に上回る結果となりました。また日本人旅客数も2019年同月比67%と回復が進んだ結果、旅客数全体としては97%まで回復が進みました。
- ・神戸空港発着回数は、前年同期間比94%、2019年比101%。旅客数は、前月同期間比106%、2019年比101%。

📄 [直近1年間の関西国際空港・神戸空港の利用状況は54ページ](#)、  
[2024年8月までの神戸空港就航都市路線別旅客数・利用率は55ページ](#)へ

出典: 関西エアポートニュースリリースより作成

※国内線旅客数は発着者数計、国際線旅客数は出入国者数計となります。





入国状況 (人数)	4月	5月	6月	7月	前年 同月比	2019年 同月比
英国	5,565	5,222	4,238	4,786	132%	109%
フランス	10,801	9,190	4,971	7,655	168%	139%
豪州	13,744	11,348	10,868	7,848	191%	157%
米国	21,835	25,166	35,498	28,727	138%	139%
中国	185,448	193,030	230,239	262,350	210%	77%
台湾	102,727	114,491	128,800	120,259	120%	121%
香港	47,289	61,059	71,721	80,793	131%	151%
韓国	199,347	217,128	198,061	195,805	103%	135%
タイ	40,790	29,473	15,614	14,179	97%	90%
マレーシア	15,518	13,024	6,687	5,112	99%	109%
インドネシア	16,260	8,502	9,942	6,449	104%	116%
シンガポール	12,101	17,396	15,632	6,152	98%	150%
<b>合計</b>	<b>671,425</b>	<b>705,029</b>	<b>732,271</b>	<b>740,115</b>	<b>137%</b>	<b>105%</b>

ターゲット国のうち、タイ・マレーシア・シンガポール以外において前年同月比100%超えとなっている。

オーストラリアに関しては前年同月比が約200%近くまで伸びている。2024年4月から関空ーシドニー間の就航などにより日本への直行便数が前年同月を上回っていることも影響していると考えられる。

一方でタイにおいては2019年同月比で90%にとどまっている。関空への直行便数は2019年同月を上回っているが、査証免除措置による訪中旅行への人気の高まり、消費者購買力の低下等の影響があることから、下回ったと推測される。

ターゲット12か国合計、前年同月比137%

ターゲット12か国合計、2019年同月比105%

### ▶ ランキング及び前年同月比

- ・1位 中国：262,350人 / 210% (前年同月比) 77% (2019年同月比)
- ・2位 韓国：195,805人 / 103% (前年同月比) 135% (2019年同月比)
- ・3位 台湾：120,259人 / 120% (前年同月比) 121% (2019年同月比)

▶ 相変わらず中国の戻りが加速しており、今月も入国者数1位となった。

前年同月比 ≒ 125%

※2024.9月速報値

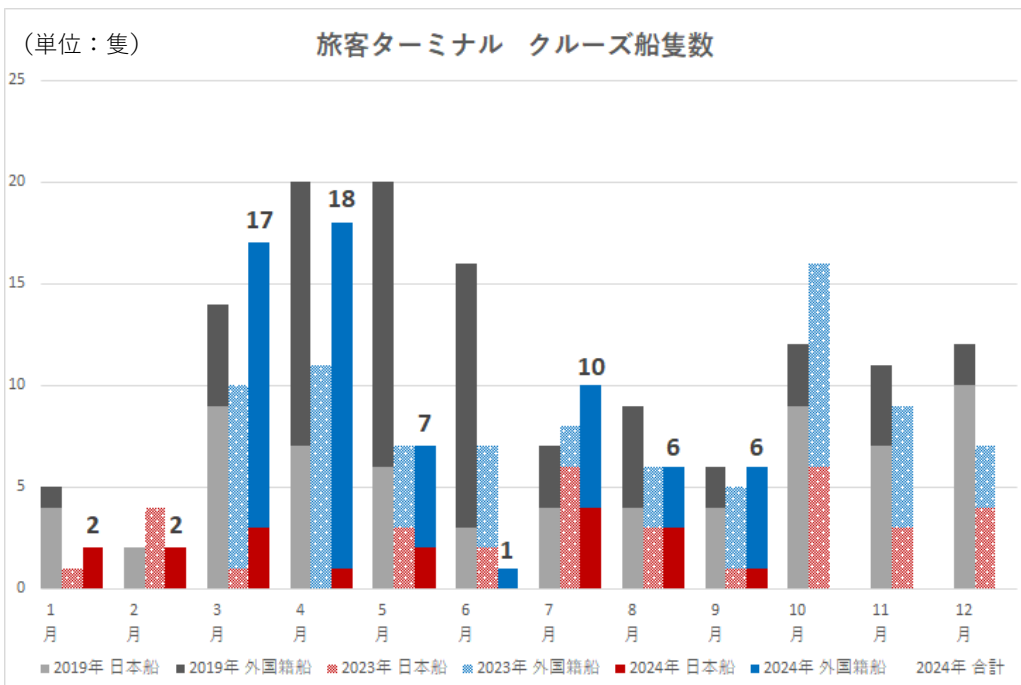
関西国際空港入国者数：738,390人 (8月：762,632人、7月：831,035人)

※ターゲット国12か国を含めた全入国者数

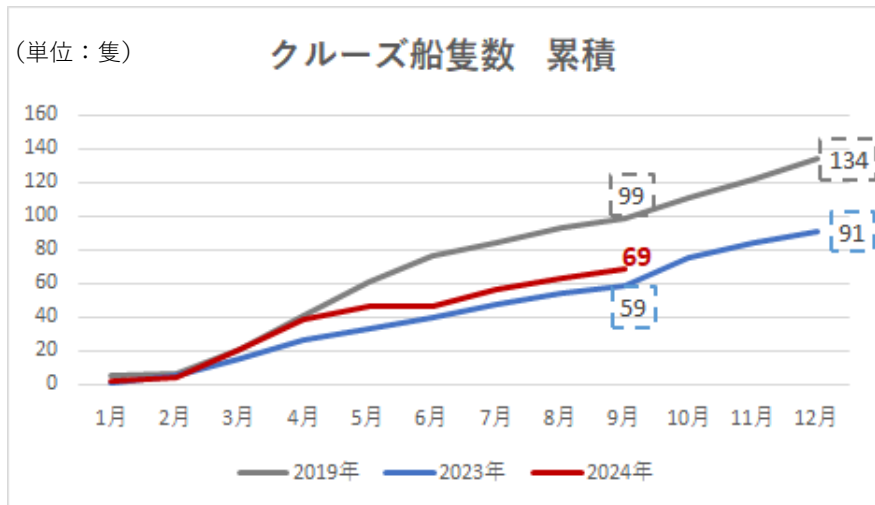
## 【クルーズ船 隻数】

クルーズ船寄港実績		9月分				
		2024年	2023年	前年比	2019年	2019年比
日本船	隻数	1	1	100%	4	25%
外国籍船	隻数	5	4	125%	2	250%
総合計	隻数	6	5	120%	6	100%
	船客数	4,600	4,494	102%	4,401	105%

(参考グラフA) クルーズ船 隻数 月別推移



(参考グラフB) クルーズ船 隻数の累積



## 【クルーズ船 船客数】

### 客船クラス情報

#### カジュアルクラス

大型客船が中心で、エンターテインメント性が重視される。

クルーズ初心者が挑戦しやすいランク。

#### プレミアムクラス

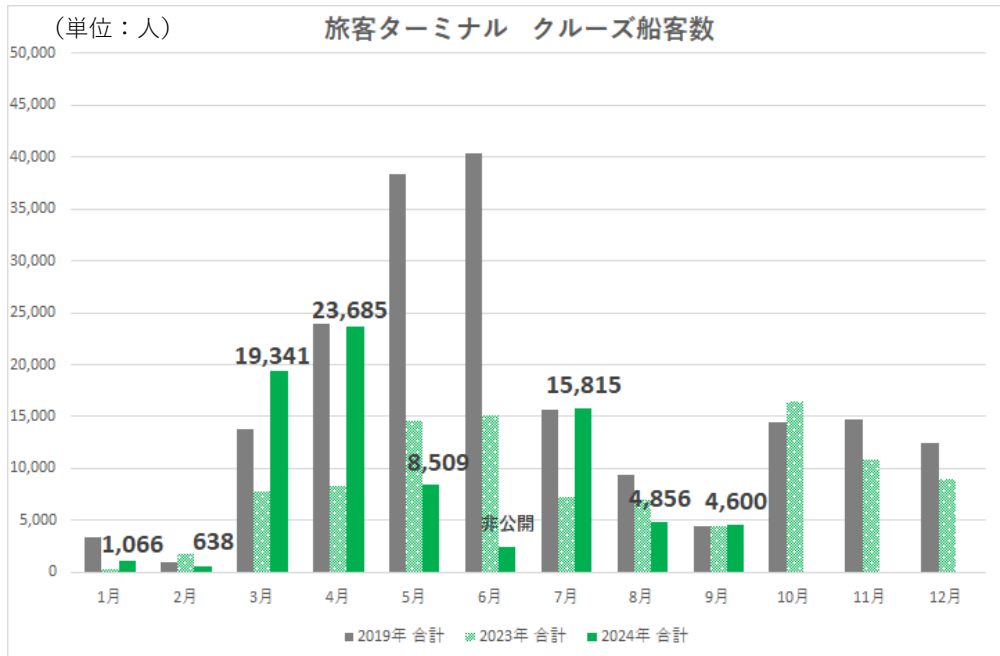
中大型客船が中心で、船内は落ち着いたイメージ。ワンランク上のサービスや施設を楽しむことが可能。

#### ラグジュアリークラス

中小型客船が中心となり、質の高いサービスを受けられる。大型客船では入港出来ない小さな港への訪問が可能なのも魅力。

17日入港予定の超巨大客船「SPECTRUM OF THE SEAS」が台風の影響でキャンセルとなったものの、その他の客船は予定通り入港。  
オーストラリアの探検船「CORAL GEOGRAPHER」の初入港、船首の形状が特徴的な探検船「NATIONAL GEOGRAPHIC RESOLUTION」など多種多様な客船が入港した。

(参考グラフC) クルーズ船 船客数 月別推移

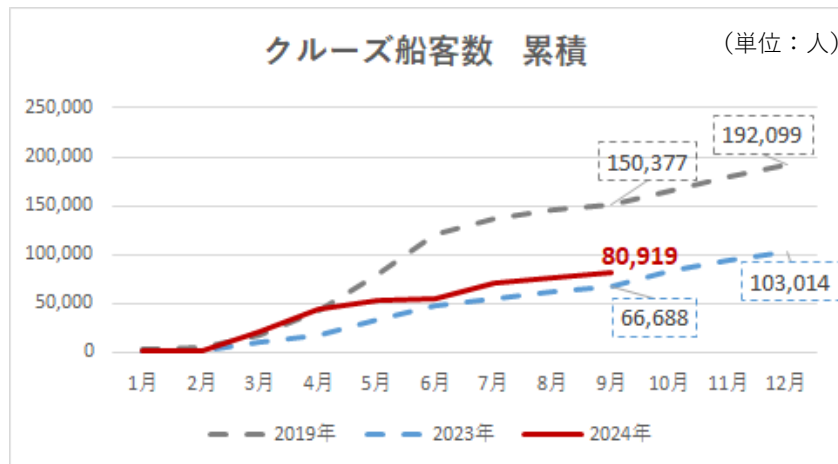


(参考グラフD) クルーズ船 船客数の累積

### クルーズの乗船客 市内観光案内所に立ち寄る

9/2 セレブレティ・ミレニアムの再入港により、三宮・新神戸の観光案内所に多くの欧米系の乗船客が訪れた。新神戸では、当日ハーブ園が休園のため他の観光施設の紹介を求める方が多かった。

9/28 シルバー・ミューズの入港により、三宮の案内所には多くの欧米系乗船客が訪れ、布引の滝～ハーブ園に対する質問やケーブルカーを利用した六甲山訪問の質問を多数いただいた。





# 【クルーズ船】11月の入港予定情報

神戸



外国客船「バイキング・エデン」が神戸発着クルーズを開始します。

- ・日本発着クルーズ初就航となる、北欧スタイルのラグジュアリー船「バイキング・エデン」が神戸発着クルーズを11月～12月にかけて計6回予定しています。
- ・神戸入港最大級の客船「スペクトラム・オブ・ザ・シーズ」(169,379トン)が入港します。

客船名	寄港日時	総トン数	乗客定員 ※クルーは 含めず	主な乗客 ※予測	ランク	入港場所
スペクトラム・オブ・ザ・シーズ	11/4(月)14:00～11/5(火)4:00	169,379トン	4,246名	中国人 他	カジュアル	ポートターミナル
バイキング・エデン (ZHAO SHANG YI DUN)	11/23(土)6:00～11/23(土)17:00	47,842トン	930名	日本人 他	ラグジュアリー	ポートターミナル
バイキング・エデン (ZHAO SHANG YI DUN)	11/30(土)6:00～12/1(日)4:00	47,842トン	930名	日本人 他	ラグジュアリー	ポートターミナル



※寄港時間の詳細(入港時間・出港時間)は、天候等により変更になる場合があります。最新情報は神戸市港湾局ホームページにてご確認ください。 [神戸市:客船入港予定 \(kobe.lg.jp\)](http://www.kobe.lg.jp)

※本資料では参考として客船の「定員数」を掲載しています。実際の「乗船客数」とは異なりますのでご注意ください。

※客船のランクについてはクルーズの価格帯で分類され、一般的にラグジュアリー>プレミアム>カジュアルの順となります。

▲バイキング・エデン

▲スペクトラム・オブ・ザ・シーズ

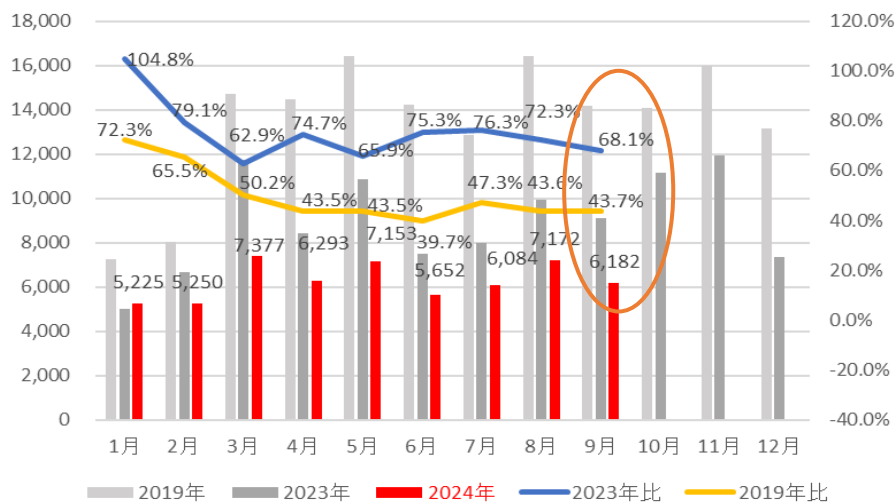
- ・11/4「スペクトラム・オブ・ザ・シーズ」入港時に「流通科学大学和太鼓部」による歓迎演奏が予定されています。
- ・11/23「バイキング・エデン」入港時に「神戸大学軽音楽部JAZZ Upswing Jazz Orchestra」による歓迎演奏が予定されています。

# 神戸市内観光に関する情報

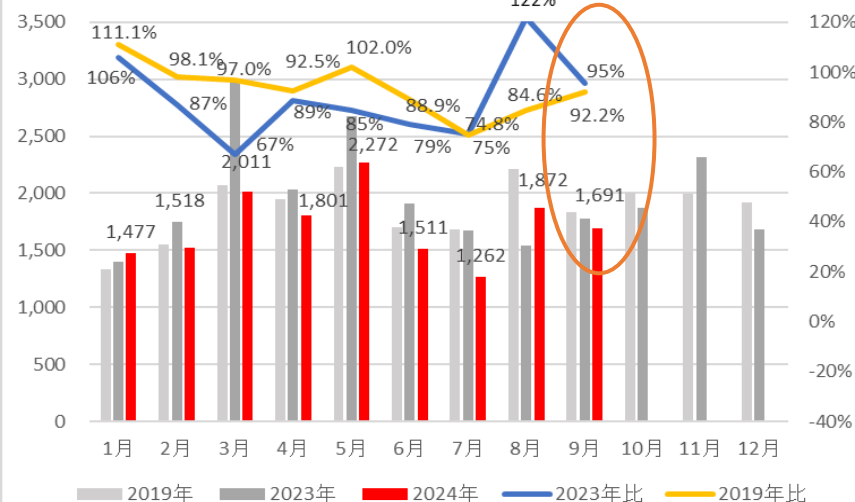
---

～神戸観光局オリジナルデータ～

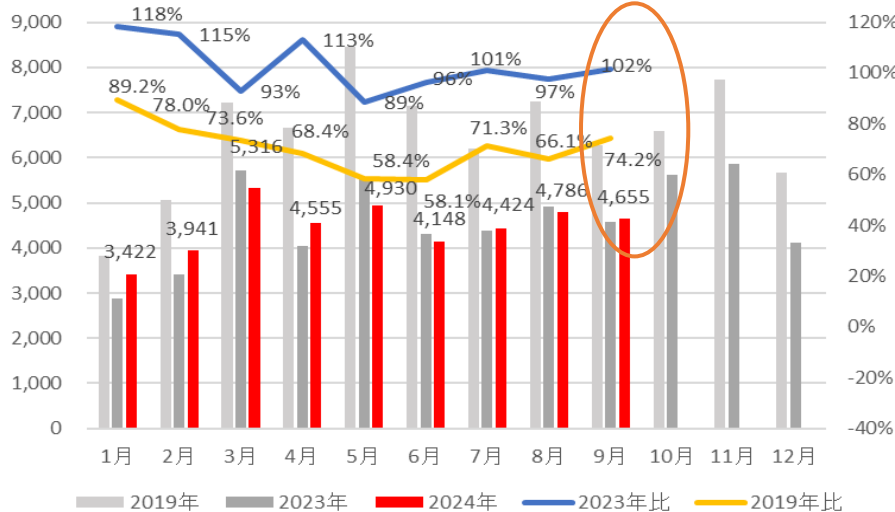
### 総合IC



### 北野



### 新神戸



## ○総合インフォメーションセンター（JR三宮駅東口南）

前年比68.1%、2019年比43.7%

※駅前工事の影響で、来館者の減少が続いている。

## ○北野観光案内所（北野異人館街）

前年比95%、2019年比92.2%

## ○新神戸駅観光案内所（JR新神戸駅構内、改札前）

前年比102%、2019年比74.2%

9月案内所全体件数 12,528件 ⇒ 前月比90.6% 前年同月比81.2% 2019年比 56.3%

国・地域	総合IC	北野	新神戸	合計	割合	
アジア	韓国	246	165	51	462	11.3%
	中国	388	221	86	695	17.0%
	台湾	99	178	31	308	7.5%
	香港	90	36	22	148	3.6%
	タイ	18	10	15	43	1.1%
	シンガポール	33	7	15	55	1.3%
	マレーシア	9	18	11	38	0.9%
	インドネシア	8	7	9	24	0.6%
	フィリピン	6	7	7	20	0.5%
	ベトナム	0	5	4	9	0.2%
	インド	22	0	18	40	1.0%
	パキスタン	0	0	0	0	0.0%
	バングラデシュ	0	1	2	3	0.1%
	その他アジア	648	1	104	753	18.4%
中東	イスラエル	0	3	6	9	0.2%
	トルコ	1	0	2	3	0.1%
	イラン	0	0	0	0	0.0%
	その他中東	2	0	1	3	0.1%
	英国	5	9	47	61	1.5%
ヨーロッパ	フランス	25	28	46	99	2.4%
	イタリア	5	8	21	34	0.8%
	ロシア	1	2	0	3	0.1%
	ギリシャ	0	0	0	0	0.0%
	アイルランド	0	0	2	2	0.0%
	その他ヨーロッパ	371	50	132	553	13.5%
アフリカ	南アフリカ共和国	0	0	0	0	0.0%
	エジプト	0	0	0	0	0.0%
	その他アフリカ	11	0	1	12	0.3%
北アメリカ	米国	32	17	121	170	4.2%
	カナダ	12	5	29	46	1.1%
	メキシコ	0	1	5	6	0.1%
	その他北米	24	2	0	26	0.6%
南アメリカ	ブラジル	0	2	7	9	0.2%
	アルゼンチン	0	2	2	4	0.1%
	コロンビア	0	0	0	0	0.0%
	その他中南米	15	3	7	25	0.6%
オセアニア	オーストラリア	15	12	48	75	1.8%
	ニュージーランド	2	7	10	19	0.5%
	その他オセアニア	0	0	0	0	0.0%
地域不明	1	21	313	335	8.2%	
	(人)	2089	828	1175	4092	100.0%

## 〔総合ICより概況〕

- ・外国籍利用者2,089人、2019年同月比45.3%、前年同月比67.8%、前月比78.1%
- ・中国個人観光客は依然として目立つが、今月は台湾からの観光客が減少傾向。台湾からの団体ツアーの増加や8月から9月への季節変動が影響したと思われる。
- ・中国、韓国、台湾、香港からの観光客でインバウンド全体の約40%を占める。
- ・ここ数カ月の傾向として、アジア系・欧米系ともに個人旅行での来館が目立つ。基本的には日帰りでの市内観光を希望されるが、中には神戸を拠点として数日間関西を観光される方も何組かいた。アジア系の方は概ね周遊バスの一乗車券を購入して市内観光、欧米系の方は淡路島の観光施設「ニジゲンノモリ」か、もしくは全くのノープランで来館される。主要な観光地や施設を案内しても、決めきれずに丸投げされる方もいる。

## 〔北野観光案内所より概況〕

- ・外国籍利用者828人、2019年同月比77.7%、前年同月比148.1%、前月比72.4%
- ・台湾が405名（8月）から178名（9月）、中国が248名（8月）から221名（9月）、韓国が225名（8月）から165名（9月）に減少した。アジア系が最も多く外国人全体の約80%を占めました。アジア系の中では中国221名（約34%）、台湾178名（約27%）、韓国165名（約25%）、香港36名（約5%）の順番でした。
- ・各異人館の場所、割引券、トイレの場所、夜景、ハーブ園、南京町、神戸ステーキ、神戸のお土産品、森林植物園、スマホの充電場所、シティループの運行時間、灘の酒蔵、摩耶山、港方面への行き方などの質問があった。
- ・スタンプは相変わらず人気があります。その他、神戸市内で利用できるフリーWi-Fiの質問があった。

## 〔新神戸観光案内所より概況〕

- ・外国籍利用者1,175人、2019年同月比73.9%、前年同月比83.6%、前月比102.6%
- ・神戸牛を手軽に楽しむために、屋台情報を求める方がいた。ご自身でインターネットで調べ、大安亭市場（下町商店街）について尋ねられたケースもあり。他には、神戸牛の農場見学を希望された。神戸牛の農場見学については、よくある質問である。
- ・神戸の魚市場見学や、シーフードの美味しいレストラン情報を求める方も複数あった。
- ・新神戸から摩耶山に向かうハイキング（3時間から4時間コース）について、ルートを尋ねる方が引き続き一定数あり。
- ・海外の方の神戸での宿泊は、シティホテルか、ビジネスホテルのケースが多い。

**9月案内所全体件数 4,092件 ⇒ 前月比82.4%**  
**2019年比56.3% 前年同月比81.1%**

## ○ 総合インフォメーションセンター

9-18時の時短営業

- 〔件数状況〕 ・9月中下旬～10月中旬は平日280件ほど、休日420件ほど。
- 〔客層〕 ・国内、ご年配の夫婦、男性、女性ともご年配の方の来所が非常に多い。  
・インバウンドは、アジア系のファミリーが多く欧米はグループ客が多い。特に中国FITは継続して多い。
- 〔行き先〕 ・国内、有馬・布引の滝・ハーブ園・六甲山・酒蔵・ポートタワー・どうぶつ王国など。  
・アジア系、有馬・六甲山・姫路城・須磨シーワールド・異人館・ジャズストリートなど。  
・欧米系、有馬・六甲山・摩耶山・姫路城・布引の滝・ハーブ園・南京町・広島など。
- 〔内容〕 ・**気候も良くなり、国内外共に六甲山や摩耶山、布引の滝などハイキングに関する問い合わせが急増。**  
・夜景（六甲山・ホテル・レストラン）や花火に対する問い合わせが多かった。  
・9/28、10/3・4・9に大型クルーズ船の入港があり、乗船客である海外の方の来所が集中した。  
・秋のイベント（ジャズストリートや六甲山スタンプラリーなど）の問い合わせが多かった。

## ○ 北野観光案内所

通所営業時間

9-18時（3月～10月）

9-17時（11月～2月）

- 〔件数状況〕 ・9月中下旬～10月中旬は平日90件ほど、休日120件ほど。
- 〔客層〕 ・国内、ご年配のご夫婦、男女とも単独・グループの年配層が多い。修学旅行生や校外学習生も増加傾向。  
・インバウンドは、アジア系（特に中国のファミリー層や台湾の団体ツアー客）が多かった。
- 〔行き先〕 ・国内、異人館全般・布引の滝・ハーブ園・中華街（南京町）・ベイエリア・酒蔵など。  
・インバウンド、異人館全般・布引の滝・ハーブ園・ベイエリア・酒蔵・神戸ビーフの店など。
- 〔内容〕 ・**神戸に歴史イメージはなかったが話を聞くと興味深い歴史の街であることを認識できた、という意見。**  
・10/12・13はジャズストリートイベントの質問が多かったが、前後でもジャズのお店の質問があった。

## ○ 新神戸駅観光案内所

9-17時の通常営業

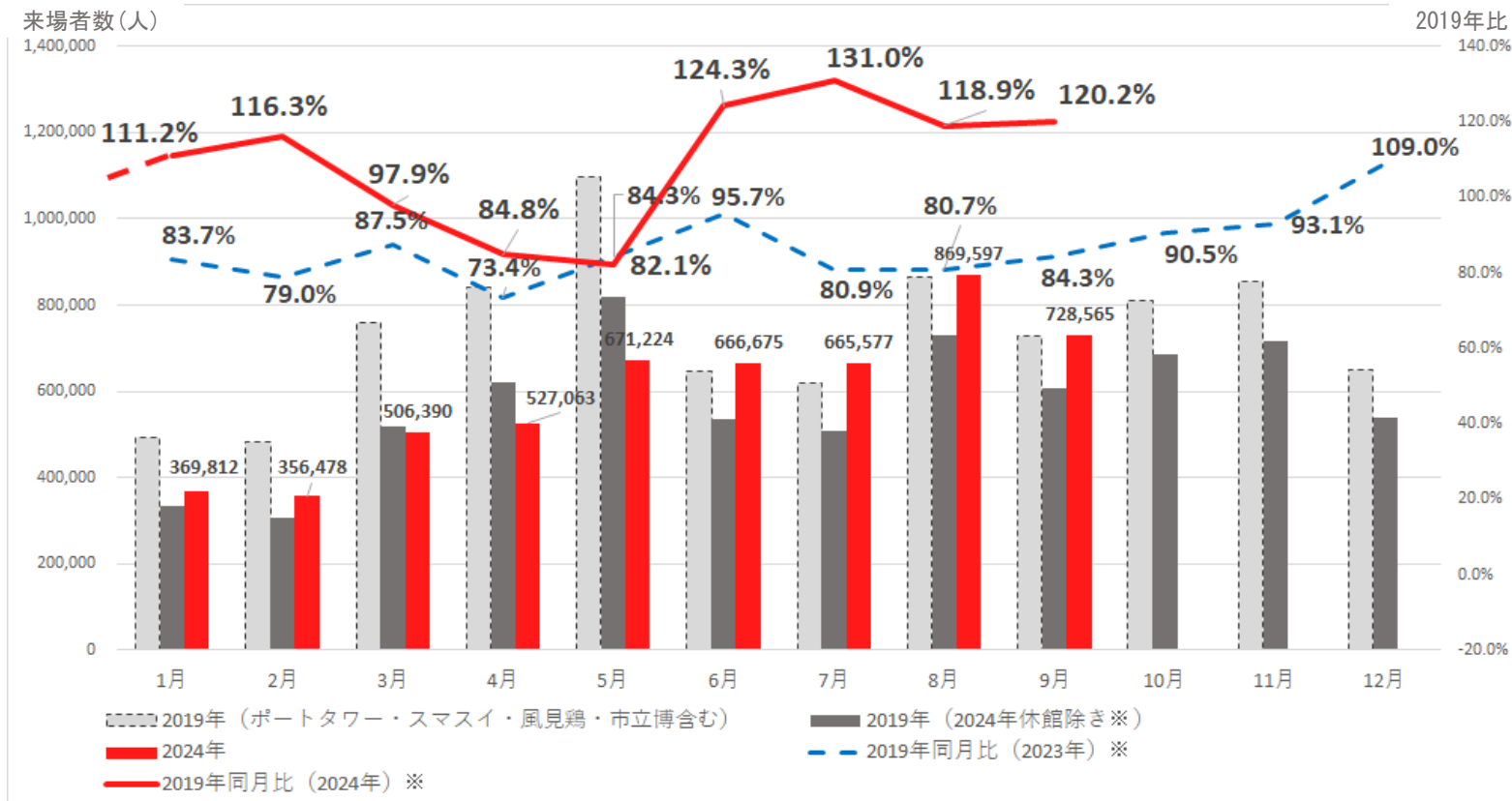
- 〔件数状況〕 ・9月中下旬～10月中旬は平日200件ほど、休日280件ほど。
- 〔客層〕 ・国内、ご年配夫婦・ご年配の女性グループ・ファミリー層など。  
・インバウンド、10月上旬は国慶節の影響で中国人のファミリーが多かった。
- 〔行き先〕 ・国内、市内観光・ハーブ園・布引の滝・有馬・六甲山・摩耶山・姫路城・淡路島&徳島など。  
・インバウンド、ハーブ園・布引の滝・有馬・六甲山・摩耶山・姫路城・神戸ビーフのお店など。
- 〔内容〕 ・**10月に入り布引の滝～ハーブ園、六甲山、摩耶山でのハイキングや有馬温泉の問い合わせが急増した。**  
・個人旅行客が多くなった影響か、ノープランでの来所が多く、プラン自体の問い合わせが多かった。

# 主要市内観光施設来場者数 (2024.9)

神戸



・9月は、月初に台風10号の影響が残り臨時休館する施設もあったが、3連休が2回あったこともあり、前年同月を超える施設が多かった。



※2019年比は、比較時点で改修中の施設除いて比較 (2023年通年：ポートタワー、2023年6月～：スマスイ、2023年10月～：風見鶏の館、神戸市立博物館) (2024年1月～：ポートタワー、スマスイ、風見鶏の館、神戸市立博物館、北野工房のまち、

4月～：スマスイ、風見鶏の館、北野工房のまち、6月～：風見鶏の館、北野工房のまち)

※2019年の来場者数は、2024年時点で改装中の施設を含んだグラフと、含まないグラフ両方を掲載。

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1～12月計
2019年 (ポートタワー・スマスイ・風見鶏・市立博含む)	492,867	483,116	757,624	841,024	1,096,996	647,632	618,160	864,393	727,418	811,994	854,900	650,164	8,846,288
2019年 (2024年休館除き※)	332,680	306,441	517,159	621,394	817,589	536,380	507,947	731,188	606,214	685,602	716,483	538,109	6,917,186
2023年	394,207	365,974	636,926	598,010	892,496	516,670	395,040	504,930	500,273	595,734	651,646	580,809	6,632,715
2024年	369,812	356,478	506,390	527,063	671,224	666,675	665,577	869,597	728,565				5,361,381
2019年同月比 (2023年) ※	83.7%	79.0%	87.5%	73.4%	84.3%	95.7%	80.9%	80.7%	84.3%	90.5%	93.1%	109.0%	
2019年同月比 (2024年) ※	111.2%	116.3%	97.9%	84.8%	82.1%	124.3%	131.0%	118.9%	120.2%				

出典：神戸市観光企画課・神戸観光局調査

集計対象施設：全20施設 (ラインの館、神戸ポートタワー、王子動物園、神戸どうぶつ王国、神戸布引ハーブ園、六甲山牧場、金の湯、銀の湯、道の駅フルーツ・フラワーパーク大沢など) 45

# 神戸市内大型施設の主な催事情報(11月) 10月24日時点

神戸

※1,000名以上収容可能施設から主なイベント情報を抽出  
 ※コンサート等については、アーティスト名のみを表記  
 ※神戸観光局経営推進部調べ



11月	神戸国際会議場	神戸国際展示場	ワールド記念ホール	こくさいホール
1週目	10/31~3日 第32回日本消化器関連学会週間 (JDDW 2024)	10/31~3日 第32回日本消化器関連学会週間 (JDDW 2024)		1日 玉置浩二 18:00~ 2日 Aimer 17:00~
2週目	8~9日 第49回日本重症心身障害学会学術集会	7日 食品展示会	3日 新しい学校のリーダーズ 18:00~ 4日 新しい学校のリーダーズ 17:00~ 9日 GENERATIONS 17:00~	3日 Aimer 16:00~ 4日 SOPHIA 17:00~ 5日 ソ・イングク 18:30~ (予定) 9日 前川清 紘毅 前川侑那 ①13:00~ ②17:00~
3週目	14~16日 第94回日本感染症学会西日本地方会学術集会 第72回日本化学療法西日本支部総会 合同学会	11~13日 第5回ジャパンパルフェア 12日 ひょうご障害者ワークフォーラム 2024	10日 GENERATIONS 16:00~ 14日 ゆず 18:30~ 15日 ゆず 18:30~	10日 THE YELLOW MONKEY 17:30~ 15日 ASKA 18:30~ 16日 平原綾香 16:30~
4週目	17日 神戸マラソン2024 18~20日 第2回日本化粧品技術者会学術大会 23~24日 第26回全国シェルターシンポジウム 2024inKOBÉ	17日 神戸マラソン2024 19~20日 部落解放研究第57回全国集会 23日 第二回匠マイスター技能選手権地区大会	23日 WANIMA 17:00~	19日 山下達郎 18:30~ 20日 徳永英明 16:00~ 21日 徳永英明 15:00~ 23日 葉加瀬太郎 16:00~
5週目	27日 こころのケア国際シンポジウム 29~30日 第5回日本フットケア・足病医学学会年次学術集会	30日 あさがくナビの就職博 インターンシップ&キャリア	24日 WANIMA 16:00~ 29日 2NE1 18:30~ 30日 2NE1 17:00~	24日 渋谷すばる 18:00~ 25日 ジグザグ 18:30~

11月	神戸文化ホール ※一部抜粋	総合運動公園 ※一部抜粋	ノエビアスタジアム神戸 ※一部抜粋
1週目	2日 和太鼓 松村組 16:00~	2~3日 全国高校バスケットボール選手権 (ウインターカップ) 兵庫県予選 /グリーンアリーナ神戸 2~4・9日 神戸市中学校テニス新人大会/テニスコート	1日 ヴィッセル神戸vsジュビロ磐田/J1 League 19:00~ 2日 INAC神戸レオネッサvsアルビレックス新潟レディース 16:00~
2週目	4日 UCHIDA MAAYA (内田真礼) 17:00~ 9日 HY 18:00~	4日 兵庫県高校駅伝代替大会/ユニバー記念競技場 9日~10日 女子バレー-SVリーグ SAGA久光vs埼玉上尾 /グリーンアリーナ神戸 両日とも14:05~	5日 ヴィッセル神戸vs光州 /AFC Champions League Elite 19:00~ 9日 スタジアムツアー「ベーシックプラン」 ①10:00~ ②13:00~
3週目	10日 スリーピングビューティー全日本パレエコンクール 12:00~	10日 兵庫県高校サッカー選手権大会決勝戦 /ユニバー記念競技場 16日 兵庫県高校ラグビーフットボール大会決勝戦 /ユニバー記念競技場 15~17日 全国女子選抜フットサル大会 /グリーンアリーナ神戸	16日 INAC神戸レオネッサvs日テレ・東京ヴェルディベレーザ 16:00~
4週目	17日 Ray フィルハーモニックオーケストラ 13:30~ 23日 神戸市室内管弦楽団定期演奏会 15:00~	17日 関西大学ラグビーAリーグ 天理大学vs近畿大学 11:45~ 関西学院大学vs京都産業大学 14:00~ /ユニバー記念競技場	
5週目	24日 爆笑 お笑いフェスin神戸 ①11:30~ ②15:00~	30日 神戸市長杯しあわせ健康駅伝大会 /ユニバー記念競技場 30日 FリーグDiv2/グリーンアリーナ神戸	26日 ヴィッセル神戸vs C C M /AFC Champions League Elite 19:00~

※各催事の集客予定人数・販売状況については、当方および各施設・主催者にお問い合わせいただいても一切お答えできません。

# 神戸市内大型施設の主な催事情報(12月) 10月24日時点

神戸

※1,000名以上収容可能施設から主なイベント情報を抽出  
 ※コンサート等については、アーティスト名のみを表記  
 ※神戸観光局経営推進部調べ



12月	神戸国際展示場	ワールド記念ホール	こくさいホール
1週目		1日 2NE1 15:00～ 4日 宮本浩次 18:30～ 5日 宮本浩次 18:30～ 7日 JO1 18:00～	2日 島津亜矢 14:00～ 4日 スキマスイッチ 18:30～ 6日 YUKI 19:00～ 7日 YUKI 16:00～
2週目	14日 リトル・ママフェスタ2024Dec	8日 JO1 ①12:30～ ②18:00～ 11日 JO1 18:30～ 12日 JO1 18:30～ 14日 D-LITE 17:00～	8日 FRUITS ZIPPER 18:00～ 11日 志麻、あほの坂田 18:30～ 14日 ORANGE RANGE 17:30～
3週目	21日 マイナビインターンシップ&キャリア 発見フェア神戸会場	15日 D-LITE 16:00～  21日 NiziU 18:00～	18日 南の島の歌姫たち 18:30～ 19日 アロージャズオーケストラwith クリス・ハート 18:00～ 21日 吉川晃司 17:00～
4週目		22日 NiziU 16:00～	22日 第九コンサート 16:00～ 23日 槇原敬之 18:30～ 24日 槇原敬之 18:30～ 27日 ハナレグミ 19:00～ 28日 角松敏生 18:00～
5週目			29日 初音ミク 18:00～

12月	神戸文化ホール ※一部抜粋	総合運動公園 ※一部抜粋	ノエビアスタジアム神戸 ※一部抜粋
1週目	3日 劇団東京ヴォードヴィルショー 19:00～ 4日 劇団東京ヴォードヴィルショー 13:30～ 7日 市民の第九2024 14:30～	7日 神戸市障害者ふれあいロードレース /ユニバー記念競技場 7～8日 全日本女子車いすバスケットボール選手権 & 全国シニア選抜車いすバスケットボール 大会/グリーンアリーナ神戸	
2週目	8日 綾小路きみまろスーパーライブ 14:00～  14日 貞松・浜田バレエ団クリスマス公演 「くるみ割り人形」 15:00～ 15日 貞松・浜田バレエ団クリスマス公演 「くるみ割り人形」 15:00～	8日 朝日新聞社神戸市少年サッカーBリーグ /ユニバー記念競技場  14～15日 フットサルフェスタ2024 /グリーンアリーナ神戸	8日 ヴィッセル神戸vs湘南ベルマーレ /J1 League 14:00～  14日 槇野智章引退試合 MAKINO JAPAN vs KOBE STARS 16:00～
3週目	21日 ヴェルディ:オペラ「ファルスタッフ」 14:00～	21日 キッズサッカーフェスティバル /ユニバー記念競技場	15日 クリスマスイベント (クリスマスマーケット & スタジアムツアー)
4週目	22日 西神戸吹奏楽団定期演奏会 14:00～ 22日 ムジカリネン第13回演奏会 13:30～ 26～27日 兵庫県アンサンブルコンテスト 神戸地区大会 28日 フェニックスフィルハーモニック オーケストラ第15回演奏会 14:00～	22日 朝日新聞社神戸市少年サッカーAリーグ /ユニバー記念競技場 24～28日 全国小学生バドミントン選手権大会 /グリーンアリーナ神戸 25～28日 全国私立中学校テニス選手権大会 /テニスコート	
5週目			29日 コベルコ神戸スティーラーズvs横浜 キャノンイーグルス /ラグビーリーグワン 時間未定

※神戸国際会議場の情報は公開次第、次号のマンスリーレポートにて掲載いたします

※各催事の集客予定人数・販売状況については、当方および各施設・主催者にお問い合わせいただいても一切お答えできません。



# 神戸市内大型施設の主な催事情報(25年1月) 10月24日時点

神戸

※1,000名以上収容可能施設から主なイベント情報を抽出  
 ※コンサート等については、アーティスト名のみを表記  
 ※神戸観光局経営推進部調べ



1月	ワールド記念ホール	こくさいホール	神戸文化ホール ※一部抜粋
1週目		2日 新春吉本お笑いバラエティショー 3日 新春吉本お笑いバラエティショー 4日 新春吉本お笑いバラエティショー ※各日 ①11:00～ ②15:00～	
2週目		5日 新春吉本お笑いバラエティショー ①11:00～ ②15:00～	11日 神戸フィルハーモニック ニューイヤーコンサート 14:00～ 11日 KOBE国際音楽コンクール 10:45～
3週目	18日 MBSアニメフェス2025 15:30～	13日 伊藤蘭 17:00～	12日 KOBE国際音楽コンクール 9:15～ 13日 KOBE国際音楽コンクール 9:30～ 18日 陸上自衛隊中部方面音楽隊阪神淡路 大震災30年祈念特別演奏会 14:00～
4週目	19日 MBSアニメフェス2025 16:30～  25日 AIMYON (あいみょん) 18:00～	19日 神戸国際taiko音楽祭2025 15:00～ 20日 SUPER BEAVER 19:00～ 21日 SUPER BEAVER 18:00～	23日 マスクプレイミュージカル「ピーターパン」 ①10:15～ ②13:00～ 24日 日本ケアマネジメント学会シンポジウム IN神戸 10:30～ 25日 レクイエム・プロジェクト神戸2025 13:45～
5週目	26日 AIMYON (あいみょん) 17:00～	26日 桂文珍独演会 14:00～	26日 第52回兵庫県アンサンブルコンテスト 時間未定

1月	総合運動公園 ※一部抜粋	ノエビアスタジアム神戸 ※一部抜粋
1週目	4日 第55回全国高校専門学校ラグビーフットボール大会 ／ユニバー記念競技場 4～6日 新春神戸カップ／グリーンアリーナ神戸	
2週目	5・7・9日 第55回全国高校専門学校ラグビーフットボール大会 ／ユニバー記念競技場	
3週目	13日 神戸チャレンジカップ／グリーンアリーナ神戸 18～19日 女子バレーSVリーグ 大阪マーヴェラスvs KUROBEアクアフェアリーズ／グリーンアリーナ神戸 両日とも13:05～	13日 神戸市はたちを祝う会 13:00～
4週目	23～26日 全国卓球大会／グリーンアリーナ神戸	19日 コベルコ神戸スティーラーズvs. 浦安D-Rocks／ラグビーリーグワン 時間未定
5週目		

※神戸国際会議場・神戸国際展示場の情報は公開次第、次号のマンスリーレポートにて掲載いたします。  
 ※各催事の集客予定人数・販売状況については、当方および各施設・主催者にお問い合わせいただいても一切お答えできません。

## 参考資料集

---

# 2024年9月訪日外客数の各国・地域別の内訳(対2019年比)

全国

外国人



国・地域	Country/Area	総数 Total			総数 Total		
		2019年 9月	2024年 9月	伸率(%)	2019年 1月～9月	2024年 1月～9月	伸率(%)
総数	Grand Total	2,272,883	2,872,200	26.4	24,417,820	26,880,200	10.1
韓国	South Korea	201,252	656,700	226.3	4,934,315	6,468,600	31.1
中国	China	819,054	652,300	-20.4	7,402,578	5,247,500	-29.1
台湾	Taiwan	376,186	470,600	25.1	3,736,530	4,585,800	22.7
香港	Hong Kong	155,927	170,200	9.2	1,660,886	1,972,000	18.7
タイ	Thailand	62,057	45,500	-26.7	868,443	752,000	-13.4
シンガポール	Singapore	29,147	37,400	28.3	284,644	390,300	37.1
マレーシア	Malaysia	28,778	39,900	38.6	309,491	318,200	2.8
インドネシア	Indonesia	25,021	35,100	40.3	282,269	350,600	24.2
フィリピン	Philippines	37,758	46,600	23.4	402,119	542,800	35.0
ベトナム	Vietnam	38,325	45,800	19.5	376,043	479,800	27.6
インド	India	15,895	17,900	12.6	135,365	170,800	26.2
豪州	Australia	60,498	85,700	41.7	449,228	637,300	41.9
米国	U.S.A.	127,190	191,900	50.9	1,277,007	1,960,100	53.5
カナダ	Canada	28,525	50,000	75.3	269,147	417,300	55.0
メキシコ	Mexico	6,282	15,000	138.8	51,367	107,100	108.5
英国	United Kingdom	49,580	37,400	-24.6	290,419	318,200	9.6
フランス	France	26,530	30,700	15.7	252,325	283,800	12.5
ドイツ	Germany	22,768	37,100	62.9	177,104	241,500	36.4
イタリア	Italy	13,354	19,600	46.8	124,492	168,800	35.6
スペイン	Spain	11,472	19,000	65.6	98,674	129,500	31.2
ロシア	Russia	10,454	10,200	-2.4	83,720	63,900	-23.7
北欧地域	Nordic Countries	9,721	12,700	30.6	103,880	109,100	5.0
中東地域	Middle East	8,678	14,200	63.6	67,815	113,700	67.7
その他	Others	108,431	130,700	20.5	779,959	1,051,500	34.8

※2023年5月の公表から、北欧地域(スウェーデン、デンマーク、ノルウェー、フィンランド)の推計値の公表を開始。

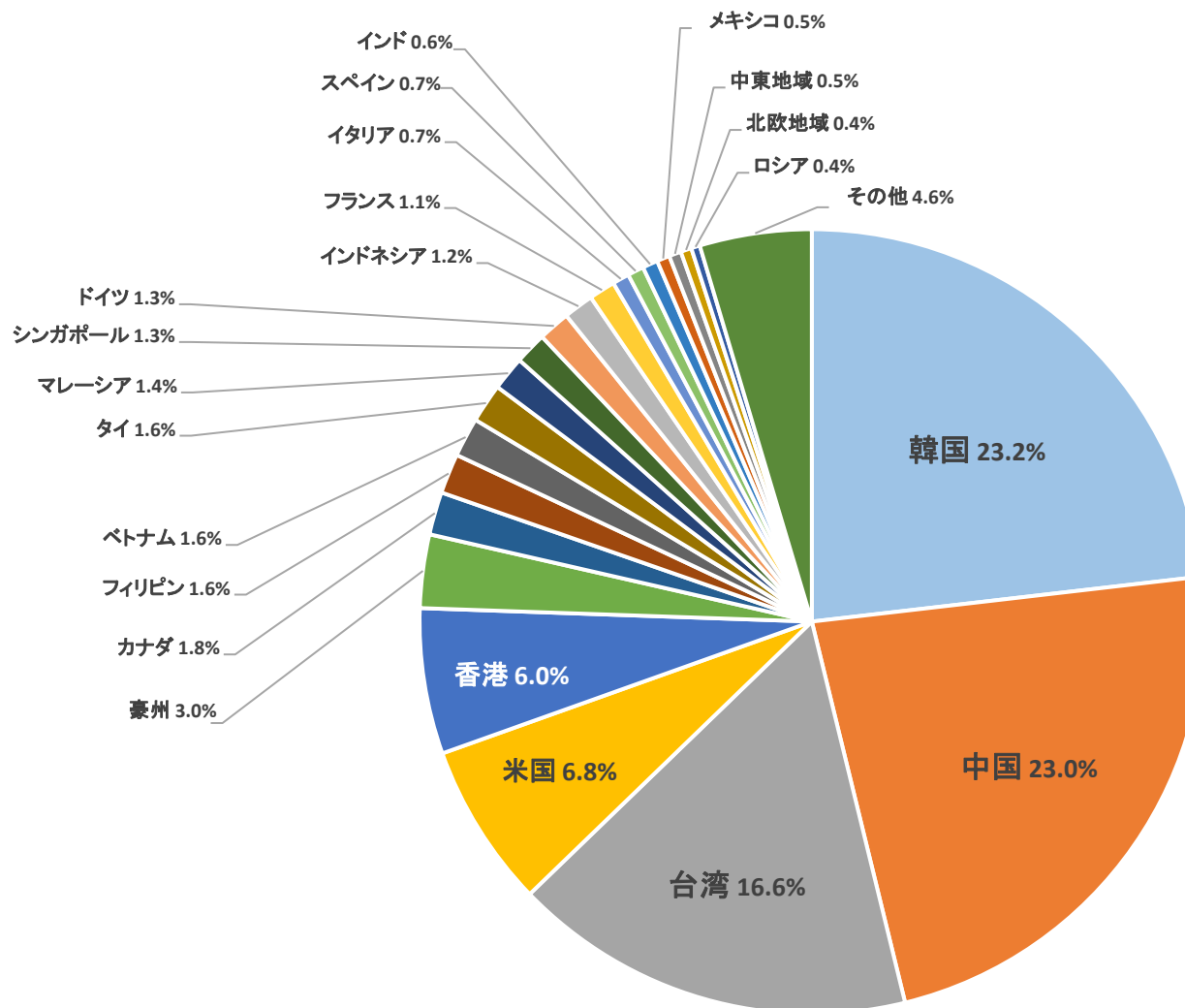
※中東地域はイスラエル、トルコ、GCC6か国(サウジアラビア、アラブ首長国連邦(UAE)、バーレーン、オマーン、カタール、クウェート)

※赤マーカー……当月の過去最高を記録した国・地域

※黄色マーカー……単月での過去最高を記録した国・地域

# 2024年9月訪日外客数の各国・地域別の内訳

全国 外国人



※北欧地域はスウェーデン、デンマーク、ノルウェー、フィンランド

※中東地域はイスラエル、トルコ、GCC6か国(サウジアラビア、アラブ首長国連邦(UAE)、バーレーン、オマーン、カタール、クウェート)

# 宿泊タイプ別客室稼働率

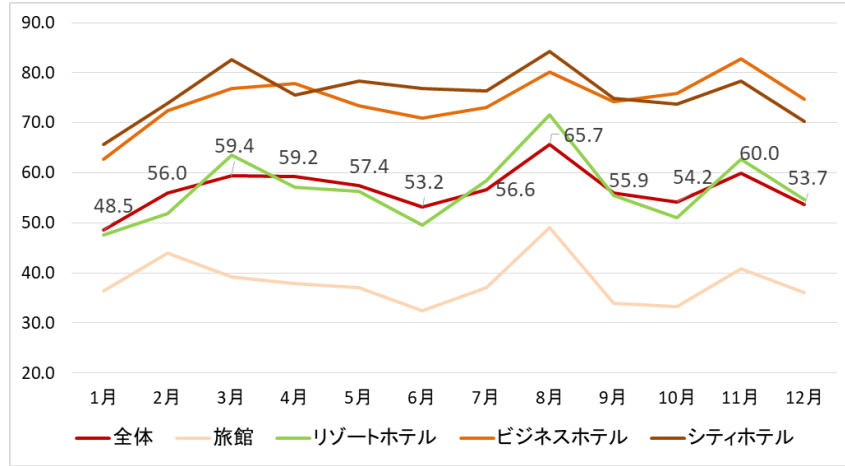
全国 関西



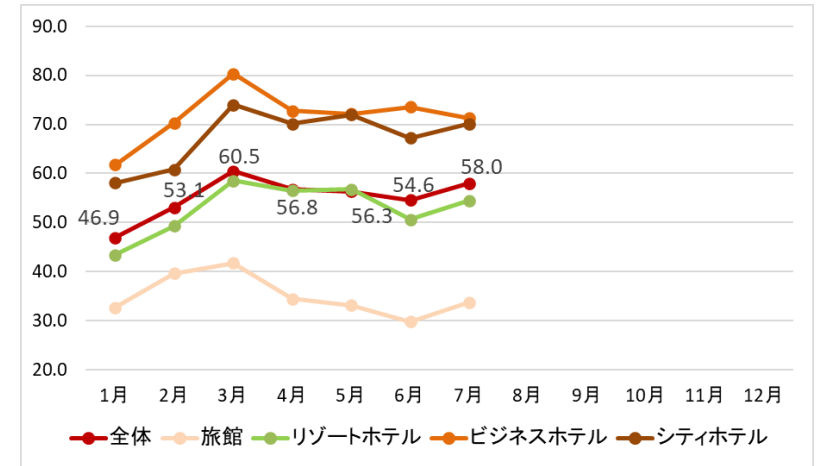
2019年／2024年比較

## 【兵庫県】

(2019年)

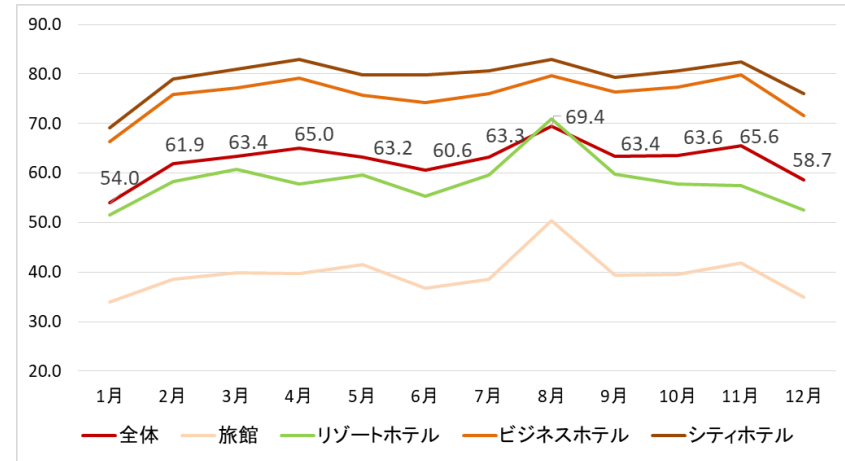


(2024年)

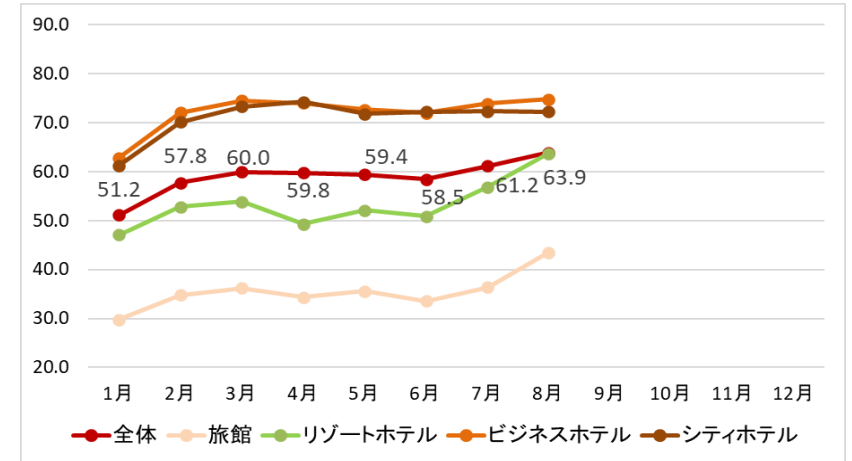


## 【全国】

(2019年)



(2024年)



## 世界の運航状況

2023年10月と比較した2024年10月の座席数

地域	前年比
世界	106%
西欧	104%
東欧	115%
北米	102%
中米	99%
南米	111%
東アジア	109%
東南アジア	110%
中東	105%
太平洋（豪州ほか）	100%

出典：OAG FLIGHT DATAより抜粋・算出  
<https://www.oag.com/coronavirus-airline-schedules-data?hsLang=en-gb>

座席数の増加率が最も高い4カ国ペアのうち、中国と日本（+836,000席）、中国とタイ（+608,000席）、中国と韓国（+384,000席）の3つは中国との提携。  
 上位4カ国ペアのもう1つの市場は、日本と韓国（+444,000席）。

## 世界の座席利用率(2024年8月)

ポイントは2023年同月差  
 ※PLF

地域	合計	国際線	国	国内線
アジア・太平洋	86.0% 3.6p	85.2% 0.8p	日本	87.2% 4.5p
欧州	87.9% 0.4p	87.2% 0.5p	中国	86.3% 7.3p
北米	87.1% 2.0p	88.2% 0.4p	インド	82.9% -1.8p
中南米	84.0% -1.3p	85.1% -1.2p	米国	86.9% 2.9p
中東	82.3% -0.7p	82.5% -0.6p	豪州	87.1% 3.5p
合計	86.2% 1.6p	85.7% 0.4p	合計	86.9% 3.6p

出典：IATA「Air Passenger Market Analysis」より抜粋

※PLF（passenger load factor, load factor）  
 客の入り（満席度合い）を示す値

- ・8月の航空業界全体の旅客キロ（RPK）は前年同月比8.6%増となった。国際線旅客数は前年同月比10.6%増となった。
- ・国内線輸送量は前年同期比5.6%増となった。中国が年間10.7%の伸びでトップ。

※RPK（Revenue Passenger-Kilometers）  
 各有償旅客が搭乗し、飛行した距離の合計。有償旅客数×輸送距離

# 関西国際空港・神戸空港の利用状況(2023年9月～2024年8月)

10月9日時点

関西



関西国際	9月	10月	11月	12月	2024年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
総旅客数(人)	2,103,864	2,283,045	2,248,330	2,343,066	2,219,780	2,344,914	2,589,988	2,393,050	2,487,602	2,507,437	2,655,741	2,790,101
2019年比(%)	85%	91%	88%	92%	85%	94%	90%	87%	90%	93%	95%	97%
国際線 発着数(回)	9,918	10,361	10,422	11,168	11,128	10,504	11,787	11,504	11,973	11,684	12,411	12,800
2019年比(%)	78%	81%	81%	81%	81%	88%	88%	87%	89%	88%	90%	93%
外国人 旅客数(人)	1,117,245	1,331,393	1,315,362	1,462,590	1,388,558	1,454,941	1,471,730	1,588,937	1,574,809	1,625,800	1,670,731	1,583,376
2019年比(%)	96%	101.7%	99.5%	110.4%	97.6%	105.3%	104.8%	101.3%	106%	105.9%	109.0%	114.5%
国内線 旅客数(人)	606,585	621,524	560,494	535,880	502,062	536,065	608,344	497,336	540,719	517,544	588,707	642,214
2019年比(%)	102%	110%	99%	97%	91%	102%	95%	87%	90%	94%	96%	98%

神戸	9月	10月	11月	12月	2024年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
国内線発着 回数(回)	2,897	3,090	3,084	2,887	2,743	2,680	2,934	2,768	2,898	2,556	2,621	2,738
2019年比(%)	104%	111%	109%	94%	98%	122%	118%	112%	110%	106%	102%	101%
国内線 旅客数(人)	296,352	312,315	289,069	270,485	260,577	276,459	304,933	270,560	301,220	294,832	308,563	333,576
2019年比(%)	98%	106%	97%	95%	93%	112%	106%	107%	109%	112%	110%	101%

※国内線旅客数は発着者数計、国際線旅客数は出入国者数計となります。

出典：関西エアポートニュースリリースより作成

# 神戸空港就航都市路線別旅客数・利用率(2023年9月～2024年8月) 10月9日時点

神戸



路線	内容	9月	10月	11月	12月	24年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
新千歳	旅客数(人)	53,866	50,225	43,196	42,492	46,235	52,002	53,622	40,345	51,845	58,105	61,055	62,184
	利用率(%)	88.4	79.2	70.4	66.3	73.5	88.5	84.9	56.0	71.0	84.4	82.7	84.4
青森	旅客数(人)	3,357	3,669	2,815	831	899	1,455	2,192	2,133	2,706	2,604	3,140	3,950
	利用率(%)	66.6	70.4	57.3	61.8	67.3	62.3	42.8	42.3	52.8	51.7	60.3	78.4
花巻	旅客数(人)	3,508	3,508	2,998	1,206	1,097	1,165	2,586	1,282	2,026	2,235	2,595	3,381
	利用率(%)	69.7	67.4	59.5	65.5	82.1	49.5	51.4	25.6	41.6	44.3	50.5	67.9
仙台	旅客数(人)	18,116	19,023	18,105	15,938	13,858	14,970	17,583	14,305	15,943	15,138	15,967	16,937
	利用率(%)	85.3	86.7	85.2	72.6	63.1	72.9	80.1	67.3	73.8	71.3	72.7	77.2
新潟	旅客数(人)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	利用率(%)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城	旅客数(人)	23,125	25,985	25,650	22,447	20,017	19,725	25,375	22,311	23,861	22,643	23,324	26,045
	利用率(%)	72.6	78.9	80.5	68.2	61.1	64.8	77.1	70.0	73.7	71.1	70.8	79.5
羽田	旅客数(人)	74,804	78,029	75,378	76,490	68,498	69,536	76,756	75,243	80,574	77,580	79,206	80,160
	利用率(%)	86.0	86.1	87.0	84.6	78.5	86.1	88.1	79.4	84.2	84.4	81.8	86.4
松本	旅客数(人)	7,766	8,125	7,173	5,498	5,280	5,100	6,308	4,385	5,407	5,788	6,556	5,891
	利用率(%)	77.2	78.0	73.3	54.6	53.0	55.2	62.6	43.8	54.9	58.9	64.3	59.5
高知	旅客数(人)	2,666	2,638	2,458	2,239	1,988	1,353	1,613	260	485	-	-	927
	利用率(%)	52.9	50.7	48.8	43.1	38.3	28.7	32.6	38.7	48.1	-	-	55.2
長崎	旅客数(人)	25,593	26,987	25,011	22,927	21,952	23,562	26,906	24,502	26,369	22,764	24,133	25,644
	利用率(%)	80.3	83.3	78.5	69.6	69.6	76.5	81.7	76.9	81.4	72.7	73.3	80.9
鹿児島	旅客数(人)	17,183	18,301	17,471	16,278	16,543	16,758	17,119	15,764	18,153	16,233	16,183	15,720
	利用率(%)	80.9	83.4	82.9	74.2	75.4	81.6	78.6	74.8	84.8	76.4	73.7	75.9
那覇	旅客数(人)	52,309	60,584	55,432	51,647	51,006	57,917	61,811	56,997	59,576	56,992	62,048	76,064
	利用率(%)	70.9	79.4	75.1	67.7	67.2	81.2	81.0	76.3	77.2	75.8	79.3	87.9
下地島	旅客数(人)	8,487	9,318	8,224	7,095	7,019	7,510	8,203	8,203	8,892	9,247	8,493	9,822
	利用率(%)	82.7	84.9	77.4	64.7	64.0	73.2	74.7	79.9	82.4	87.1	80.0	89.5
合計	旅客数(人)	290,780	306,392	283,911	265,088	254,392	271,053	300,074	265,730	295,837	289,329	302,700	326,725
	利用率(%)	80.0	81.4	78.1	71.6	69.8	79.2	80.6	70.2	76.8	77.7	77.7	83.2

※高知便は期間限定運航(4月27日～5月6日)(8月9日～8月19日)